

令和7年度 角田市宮関ノ内住宅改修工事

I N D E X

意 匠		意 匠		電 気	
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
A-00	表紙 INDEX	A-13	(改修前)立面図13号棟	E-01	電気設備改修工事特記仕様書
A-01	特記仕様書(1)	A-14	(改修後)立面図13号棟	E-02	電灯幹線設備図10号棟
A-02	特記仕様書(2)	A-15	(改修前・後)矩計図(1)	E-03	電灯幹線設備図13号棟
A-03	特記仕様書(3)	A-16	(改修前・後)矩計図(2)	E-04	住戸コンセント設備図10号棟
A-04	工事区分	A-17	(改修前・後)雑詳細図(1)	E-05	住戸コンセント設備図13号棟
A-05	案内図・団地配置図	A-18	(改修前・後)雑詳細図(2)	E-06	電灯幹線設備図10号棟(撤去図)
A-06	配置図			E-07	電灯幹線設備図13号棟(撤去図)
A-07	(改修前・後)仕上表・(既存)建具表10号棟				
A-08	(改修前・後)仕上表・(既存)建具表13号棟				
A-09	(改修前・後)平面図10・13号棟				
A-10	(改修前・後)屋根伏図				
A-11	(改修前)立面図10号棟				
A-12	(改修後)立面図10号棟				

角田市産業建設部都市計画課

株式会社 構建築設計事務所

建築改修工事特記仕様書【令和7年4月版】																																																																																																																																																																	
<p>I 工事概要</p> <p>1 工事番号・名称 一 号 令和7年度 角田市宮関ノ内住宅改修工事</p> <p>2 工事場所 角田市 横倉 関ノ内 地内</p> <p>3 用途地域等 都市計画区域 (内・外) 用途地域 (第二種中層住居専用地域) 防火地域等 (防火・準防火) 指定なし (2.2条) その他の地域・地区 ()</p> <p>4 主要用途 公共住宅</p> <p>5 敷地面積 9,102.06 m²</p> <p>6 工事の概要</p> <p>①構造 プレキャストコンクリート造</p> <p>②対象 2階建て49号~54号(10号棟)、63~68号(13号棟)の2棟12戸</p> <p>③延面積 10号棟 332.78m²(6戸) 13号棟 389.52m²(6戸)</p> <p>1) 屋上防水 改修一式</p> <p>2) 外壁塗装 改修一式</p> <p>3) その他 改修一式</p> <p>・2階窓手摺 撤去・新設(10号棟) ・外部換気口 撤去・新設</p> <p>・TVアンテナ支持金物 撤去・新設 ・臭突 撤去</p> <p>・堅樋(ルーフトレイン共) 撤去・新設 ・外壁建具ガラス 清掃</p> <p>・外壁目地、外部建具廻りシーリング 撤去・新設</p> <p>4) 電気設備 改修一式</p> <p>7 別途工事</p> <p>8 その他</p> <p>・角田市週休2日工事実施要領に基づき、週休2日(交代制週期4週8休以上)とする。設計金額は、角田市週休2日工事実施要領第10条に基づき算出した金額(PR看板を含む)としており、休日の設定が4週8休に満たない場合は、設計変更により修正金額の減額を行う。・本工事は執務並行改修工事とする。</p> <p>9 特記仕様書の範囲</p> <p>特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印のもので構成する。</p> <p>・ 構造特記仕様書 ・ 外構工事特記仕様書 ・ 植栽工事特記仕様書</p> <p>・ 解体工事特記仕様書 ・ 電気設備工事特記仕様書 ・ 機械設備工事特記仕様書</p> <p>II 建築工事仕様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)による。ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)」(以下「解体共通仕様書」という。)による。なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。</p> <p>2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。○印と◎印のついた場合は、共に適用する。</p> <p>3) 特記事項に記載の< >、() 及び [] 内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」、「標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p>																																																																																																																																																																	
<p>章 項 目</p> <p>1 一般事項</p> <p>2 適用基準等</p> <p>3 概成工期</p> <p>4 工事実績情報(CORINS)の登録</p> <p>5 発生材の処理等</p>	<p>特記事項</p> <p>○ 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の上、指示に従うこと。</p> <p>○ 受注者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。</p> <p>○ 施工体系図を現場に掲示すること。</p> <p>・ 工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況(地盤、擁壁、内外壁、床、建具等)を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。</p> <p>※工事に伴う環境調査要領 平成28年4月(東京都建設局編集)による</p> <p>※調査に先立って調査計画書を作成し監督職員の確認を受けること</p> <p>調査範囲 ※ 図示</p> <p>○ 建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号)</p> <p>○ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱</p> <p>○ 建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和4年版)</p> <p>○ 営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部 令和5年版)及び工事写真撮影ガイドブック(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和5年版)</p> <p>工事工期より 日前 <1.2.1></p> <p>※ 適用する(請負精算額が500万円以上の場合) <1.1.4></p> <p>・ 契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。</p> <p>・ 適用しない</p> <p>発生材の処理 <1.3.12></p> <p>・ 引渡しを要するもの ()</p> <p>・ 特別管理産業廃棄物 ()</p> <p>・ 受入れ施設名・所在地(km) ()</p> <p>・ 現場において再利用を図るもの ()</p> <p>・ 再生資源化を図るもの ()</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>受入施設名</th> <th>所在地(Km)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・コンクリート塊</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アスファルト</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリート塊</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・建設発生木材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・コンクリートから成る建設資材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・その他の廃棄物(安定型)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>受入施設名</th> <th>所在地(Km)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	受入施設名	所在地(Km)	備考	・コンクリート塊				・アスファルト				・コンクリート塊				・建設発生木材				・コンクリートから成る建設資材				種類	受入施設名	所在地(Km)	備考													<p>⑥ 電気保安 <1.3.3></p> <p>⑦ 事故報告 <1.3.10></p> <p>⑧ 建築材料等 <1.4.2></p> <p>9. 室内の空気中の化学物質濃度の測定 <1.5.9><1.7.9></p> <p>※ ホルムアルデヒド仕様</p> <p>使用する材料のホルムアルデヒド仕様は以下のとおりとする。</p> <p>ホルムアルデヒド放散量 規制対象外 の場合の建築材料</p> <p>1) JIS及びJASのF☆☆☆☆品</p> <p>2) 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品</p> <p>3) 次の表示のあるJAS適合品</p> <p>a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用</p> <p>b. 接着剤等不使用</p> <p>c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用</p> <p>d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用</p> <p>e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用</p> <p>測定する室等： ()</p> <p>採取方法：吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。</p> <p>測定結果等報告書の提出</p> <p>次の事項を記載した報告書を1部提出する。</p> <p>a 測定結果</p> <p>b 試料採取時の状況(気温・湿度(室外・室内)、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定日までの日数)</p> <p>c 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器</p> <p>測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡しは受けない。</p> <p>※ 室内VOC濃度の測定結果に関する書面の当該施設への提示については、施設管理者に依頼する。</p> <p>総揮発性有機化合物の測定は「11章 総揮発性有機化合物(TVOC)測定」参照</p> <p>「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。</p>	<p>① 建築基準法による風圧力等の指定 <3.5.4><3.9.3><5.11~13.2><5.14.5>(13.2.3)(13.3.3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用工事</th> <th>建築基準法の指定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・合成高分子系ルーフィングシート</td> <td>風速(V0) ※3.0</td> </tr> <tr> <td>・アルミニウム笠木</td> <td>・金属板屋根葺</td> </tr> <tr> <td>・折板屋根葺</td> <td>・ガラスブロック</td> </tr> <tr> <td>・重量シャッター</td> <td>・軽量シャッター</td> </tr> <tr> <td>・オーバーヘッドドア</td> <td>・屋上緑化</td> </tr> </tbody> </table> <p>12. 設計GL</p> <p>13. 施工調査</p> <p>※ 図示 ・ 現状平均地盤高</p> <p>施工数量調査 <1.6.2></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査項目</th> <th>調査範囲</th> <th>調査方法</th> <th>成果品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。 <1.6.3></p> <p>14. 技能士 <1.7.2></p> <p>※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。</p> <p>※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。</p> <p>※ 下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事種目</th> <th>技能検定職種(技能検定作業)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>以下の該当工事</td> <td>○該当する作業がある以下の職種(作業)の全て</td> </tr> <tr> <td>仮設工事</td> <td>○とび(とび作業)</td> </tr> <tr> <td>防水改修工事</td> <td>○防水施工</td> </tr> <tr> <td>外壁改修工事</td> <td>・左官(左官作業) ・タイル張り(タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業) ○塗装(建築塗装作業)</td> </tr> <tr> <td>建具改修工事</td> <td>・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業)</td> </tr> <tr> <td>内装改修工事</td> <td>・内装仕上施工</td> </tr> <tr> <td>塗装改修工事</td> <td>・表装(壁装作業) ・建築大工(大工工事作業)</td> </tr> <tr> <td>耐震改修工事</td> <td>・鉄筋施工(鉄筋組立作業) ・型枠施工(型枠工事作業) ・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)</td> </tr> <tr> <td>コンクリートブロック・丸ひねり・射出成形セメント系工事</td> <td>・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)</td> </tr> <tr> <td>石工事</td> <td>・石材施工(石張り作業)</td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td>・配管(建築配管作業)</td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td>・路面標示施工 ・溶融ペイント/ドマーカー工事作業 ・加熱ペイント/シマーカー作業</td> </tr> <tr> <td>植栽工事</td> <td>・造園(造園工事作業)</td> </tr> <tr> <td>屋根及びびとい工事</td> <td>・建築板金(内外装板金作業)</td> </tr> </tbody> </table> <p>15. 完成図等</p> <p>営繕工事完成引渡要領(令和7年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課)により作成する。</p> <p>※ 白焼縮小(A3版) 2つ折製本 1部</p> <p>※ 完成図面 JWW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDFデータ DVD-R等2部</p> <p>16. 完成写真</p> <p>※ 作成する ・ 作成しない</p> <p>営繕工事写真撮影要領により、完成図面に添付する完成写真とは別に次のものを原本(電子媒体)とともに監督職員に提出する。なお、原本は、DVD-R等で提出すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>サイズ</th> <th>撮影箇所数</th> <th>部数</th> <th>提出様式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※カラー</td> <td>※L</td> <td>※営繕工事写真撮影要領の完成写真程度</td> <td>※1部</td> <td>※工事用アルバムA4版</td> </tr> <tr> <td>・白黒</td> <td>・2L</td> <td>・六切り</td> <td>・部</td> <td>・ポケット式程度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・フリーアルバム(台紙寸法323×270程度)</td> </tr> </tbody> </table> <p>アルバムは、監督職員との協議により紙媒体又は電子媒体とする。</p> <p>17. 設備工事との取合い</p> <p>施工範囲 各工事の区分表による。</p> <p>施工図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。</p> <p>18. 火災保険等</p> <p>工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。</p> <p>保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険</p> <p>保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡しまで</p> <p>19. 仮囲い</p> <p>※ 設ける ○ 設けない</p> <p>仮囲いの位置及び延長は図示による。</p> <p>・キャスターゲート(H=、W=) × 箇所</p> <p>・シートゲート(H=、W=) × 箇所</p> <p>20. 交通誘導員</p> <p>○ 配置する(5日 ×1人 =54日) ※ 配置しない</p> <p>・トラッククレーン(t吊り) × 日</p> <p>・ラフテレーンクレーン(16 t吊り) ×6日</p> <p>○ 発電機：ディーゼル式 8kVA以下 軽油は満タン貸し、満タン返却</p>	適用工事	建築基準法の指定	・合成高分子系ルーフィングシート	風速(V0) ※3.0	・アルミニウム笠木	・金属板屋根葺	・折板屋根葺	・ガラスブロック	・重量シャッター	・軽量シャッター	・オーバーヘッドドア	・屋上緑化	調査項目	調査範囲	調査方法	成果品																					工事種目	技能検定職種(技能検定作業)	以下の該当工事	○該当する作業がある以下の職種(作業)の全て	仮設工事	○とび(とび作業)	防水改修工事	○防水施工	外壁改修工事	・左官(左官作業) ・タイル張り(タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業) ○塗装(建築塗装作業)	建具改修工事	・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業)	内装改修工事	・内装仕上施工	塗装改修工事	・表装(壁装作業) ・建築大工(大工工事作業)	耐震改修工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業) ・型枠施工(型枠工事作業) ・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)	コンクリートブロック・丸ひねり・射出成形セメント系工事	・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)	石工事	・石材施工(石張り作業)	排水工事	・配管(建築配管作業)	舗装工事	・路面標示施工 ・溶融ペイント/ドマーカー工事作業 ・加熱ペイント/シマーカー作業	植栽工事	・造園(造園工事作業)	屋根及びびとい工事	・建築板金(内外装板金作業)	分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式	※カラー	※L	※営繕工事写真撮影要領の完成写真程度	※1部	※工事用アルバムA4版	・白黒	・2L	・六切り	・部	・ポケット式程度					・フリーアルバム(台紙寸法323×270程度)	<p>4. 工事表示板</p> <p>5. 足場等</p> <p>6. 養生</p> <p>7. 仮設間仕切り</p> <p>8. 監督職員事務所</p> <p>9. 工事用水</p> <p>10. 工事用電力</p> <p>11. 工事用通路</p> <p>3 防水改修工事</p> <p>3. 既存下地の処理</p> <p>4. アスファルト防水</p> <p>※ 設置する ・ 設置しない</p> <p>営繕工事における工事及びコスト表示要領(令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課制定)による。</p> <p>外部足場 ○設置する (設置範囲 ○工事に必要な範囲) <2.2.1><表2.2.1></p> <p>防護シート ○設置しない (設置範囲 ・工事に必要な範囲)</p> <p>内部足場 ○設置する (・ ※脚立、足場板等)</p> <p>・ 設置しない (・ ※脚立、足場板等)</p> <p>・ 設置しない (・ ※脚立、足場板等)</p> <p>○設置する (設置範囲 ・工事に必要な範囲)</p> <p>・ 材料、撤去材等の運搬方法</p> <p>種別(・A種 ○B種 ・C種 ・D種 ・E種)</p> <p>C種：利用可能なエレベーター ()</p> <p>D種：利用可能な階段 ()</p> <p>足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。</p> <p>家具及び設備の移動 ・ 行う(図示) ・ 行わない <2.3.1></p> <p>既存ブラインド・カーテン等の養生及び保管 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>養生の方法</p> <p>保管場所</p> <p>・ 設ける(図示) ・ A種 ・ B種 ※ C種 <2.3.2><表2.3.1></p> <p>※ 設けない(請負者事務所に打合せ会議室を確保する) <2.4.1></p> <p>・ 設ける(規模 m程度 請負者事務所と同様 ・可 ・否)</p> <p>備品(</p> <p>構内既存の施設 ・ 利用できる(※有償 ・無償) ⊗ 利用できない</p> <p>構内既存の施設 ・ 利用できる(※有償 ・無償) ⊗ 利用できない</p> <p>※ 溶接などの消費電力の大きな機器を除く</p> <p>※ 指定しない ・ 指定する(図示)</p> <p>※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(9)による</p> <p>・ 養生(とい共)</p> <p><3.1.3></p> <p><3.2.3~4><3.2.6></p> <p>既存保護層の撤去</p> <p>・ 行う(範囲・図示による) ()</p> <p>・ 行わない</p> <p>既存防水層の撤去</p> <p>・ 行う(範囲・図示による) ()</p> <p>・ 行わない</p> <p>露出防水層表面の仕上げ塗装除去</p> <p>・ 行う(・M4AS ・M4AS1 ・M4C ・M4D1 ・L4X) ()</p> <p>・ 行わない</p> <p><3.2.6></p> <p>補修箇所の形状、長さ、数量等</p> <p>・ ※図示による</p> <p>POS工法及びPOSI工法(機械的固定方法)の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理</p> <p>※監督職員と協議する</p> <p>・ 図示による</p> <p>屋根保護防水(既存) <3.1.4><3.3.2~5><表3.1.1><表3.3.3~10></p> <p>新設防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>改修工法</th> <th>新設種別</th> <th>施工箇所</th> <th>絶縁用シート</th> <th>断熱材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">・P2A</td> <td>・A-1</td> <td rowspan="3">※*リフトアップ</td> <td rowspan="3">厚さ0.15mm以上又は75g/m²程度</td> <td rowspan="3">※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ</td> </tr> <tr> <td>・A-2</td> </tr> <tr> <td>・A-3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・P1B</td> <td>・B-1</td> <td rowspan="2">※フラットタイプ</td> <td rowspan="2">70g/m²程度</td> <td rowspan="2">※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ</td> </tr> <tr> <td>・B-2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・P2A1</td> <td>・A1-1</td> <td rowspan="3">※フラットタイプ</td> <td rowspan="3">70g/m²程度</td> <td rowspan="3">※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ</td> </tr> <tr> <td>・A1-2</td> </tr> <tr> <td>・A1-3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・P1B1</td> <td>・B1-1</td> <td rowspan="2">※フラットタイプ</td> <td rowspan="2">70g/m²程度</td> <td rowspan="2">※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ</td> </tr> <tr> <td>・B1-2</td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <p>※改修標準仕様書3.3.3及び表3.3.9による</p> <p>・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <p>用途による区分 ・ R種</p> <p>材料による区分 ※R種</p> <p>厚さ ()mm以上</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ</p> <p>※改修標準仕様書3.3.3及び表3.3.9による</p> <p>・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ</p> <p>用途による区分 ※R種</p> <p>材料による区分 ※R種</p> <p>厚さ ()mm以上</p> <p>平場の保護コンクリートの厚さ</p> <p>こて仕上げ ※水下 80mm以上</p> <p>床タイル張り ※水下 60mm以上</p> <p>立上り部の保護方法</p> <p>・ 乾式保護材(品質・性能、試験方法は別表による)</p> <p>・ 窯業系パネルI類(厚さ (mm) 幅 (mm))</p> <p>・ れんが押え(※JIS R 1250 (mm))</p> <p>・ コンクリート押え</p> <p>・ モルタル押え(屋内)</p>	改修工法	新設種別	施工箇所	絶縁用シート	断熱材	・P2A	・A-1	※*リフトアップ	厚さ0.15mm以上又は75g/m ² 程度	※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ	・A-2	・A-3	・P1B	・B-1	※フラットタイプ	70g/m ² 程度	※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ	・B-2	・P2A1	・A1-1	※フラットタイプ	70g/m ² 程度	※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ	・A1-2	・A1-3	・P1B1	・B1-1	※フラットタイプ	70g/m ² 程度	※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ	・B1-2
種類	受入施設名	所在地(Km)	備考																																																																																																																																																														
・コンクリート塊																																																																																																																																																																	
・アスファルト																																																																																																																																																																	
・コンクリート塊																																																																																																																																																																	
・建設発生木材																																																																																																																																																																	
・コンクリートから成る建設資材																																																																																																																																																																	
種類	受入施設名	所在地(Km)	備考																																																																																																																																																														
適用工事	建築基準法の指定																																																																																																																																																																
・合成高分子系ルーフィングシート	風速(V0) ※3.0																																																																																																																																																																
・アルミニウム笠木	・金属板屋根葺																																																																																																																																																																
・折板屋根葺	・ガラスブロック																																																																																																																																																																
・重量シャッター	・軽量シャッター																																																																																																																																																																
・オーバーヘッドドア	・屋上緑化																																																																																																																																																																
調査項目	調査範囲	調査方法	成果品																																																																																																																																																														
工事種目	技能検定職種(技能検定作業)																																																																																																																																																																
以下の該当工事	○該当する作業がある以下の職種(作業)の全て																																																																																																																																																																
仮設工事	○とび(とび作業)																																																																																																																																																																
防水改修工事	○防水施工																																																																																																																																																																
外壁改修工事	・左官(左官作業) ・タイル張り(タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業) ○塗装(建築塗装作業)																																																																																																																																																																
建具改修工事	・サッシ施工(ビル用サッシ施工作業) ・ガラス施工(ガラス工事作業) ・自動ドア施工(自動ドア施工作業)																																																																																																																																																																
内装改修工事	・内装仕上施工																																																																																																																																																																
塗装改修工事	・表装(壁装作業) ・建築大工(大工工事作業)																																																																																																																																																																
耐震改修工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業) ・型枠施工(型枠工事作業) ・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)																																																																																																																																																																
コンクリートブロック・丸ひねり・射出成形セメント系工事	・ALCパネル施工(ALCパネル工事作業)																																																																																																																																																																
石工事	・石材施工(石張り作業)																																																																																																																																																																
排水工事	・配管(建築配管作業)																																																																																																																																																																
舗装工事	・路面標示施工 ・溶融ペイント/ドマーカー工事作業 ・加熱ペイント/シマーカー作業																																																																																																																																																																
植栽工事	・造園(造園工事作業)																																																																																																																																																																
屋根及びびとい工事	・建築板金(内外装板金作業)																																																																																																																																																																
分類	サイズ	撮影箇所数	部数	提出様式																																																																																																																																																													
※カラー	※L	※営繕工事写真撮影要領の完成写真程度	※1部	※工事用アルバムA4版																																																																																																																																																													
・白黒	・2L	・六切り	・部	・ポケット式程度																																																																																																																																																													
				・フリーアルバム(台紙寸法323×270程度)																																																																																																																																																													
改修工法	新設種別	施工箇所	絶縁用シート	断熱材																																																																																																																																																													
・P2A	・A-1	※*リフトアップ	厚さ0.15mm以上又は75g/m ² 程度	※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ																																																																																																																																																													
	・A-2																																																																																																																																																																
	・A-3																																																																																																																																																																
・P1B	・B-1	※フラットタイプ	70g/m ² 程度	※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ																																																																																																																																																													
	・B-2																																																																																																																																																																
・P2A1	・A1-1	※フラットタイプ	70g/m ² 程度	※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ																																																																																																																																																													
	・A1-2																																																																																																																																																																
	・A1-3																																																																																																																																																																
・P1B1	・B1-1	※フラットタイプ	70g/m ² 程度	※JISA9521に基づく押出法*リフトアップ断熱材3種bA(スチ層付き)厚さ																																																																																																																																																													
	・B1-2																																																																																																																																																																
<p>宮城県角田市角田字大坊41</p> <p>電話 0224-63-0138</p> <p>FAX 0224-63-4863</p> <p>角田市産業建設部都市計画課</p>		<p>設計年月日</p> <p>調査者氏名</p> <p>設計者氏名</p> <p>工事名称</p> <p>令和7年度 角田市宮関ノ内住宅改修工事</p> <p>図面名称</p> <p>特記仕様書(1)</p>	<p>全業</p> <p>図面 No</p> <p>Scale</p>																																																																																																																																																														

3 防水改修工事	<p>屋根露出防水（既存） 新設防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法</th> <th rowspan="2">新設種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・M4C</td> <td>・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M3D ・POD</td> <td>・D-1同等 ・D-2 ・D-3 ・D-4</td> <td>屋上</td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td>・POD1 ・M3D1 ・M4D1</td> <td>・D1-1 ・D1-2</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td>※3.3.2(9)種類 厚さ</td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無</td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.9による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上</p> <p>絶縁断熱工法のルーフトレンドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示による</p> <p>絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)</p> <p>屋根防水 防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>改修工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・PIE ・P2E</td> <td>・E-1 ・E-2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>保護層 ・設ける (※図示による) ・ ・設けない</p> <p>E-1の工程3を行う部位 ※貯水槽、浴室等常時水に接する部位</p> <p>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度</p> <p>屋上排水溝 ※図示による</p>	改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		断熱材	備考	種類	使用量	・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4		・製造所の仕様 ※製造所の仕様				・M3D ・POD	・D-1同等 ・D-2 ・D-3 ・D-4	屋上	・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無	・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1 ・D1-2		・製造所の仕様 ※製造所の仕様		※3.3.2(9)種類 厚さ	脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無	改修工法	種別	施工箇所	・PIE ・P2E	・E-1 ・E-2		<p>絶縁断熱工法の防湿用シート ・設置する ・設置しない</p> <p>6. 合成高分子系ルーフィングシート防水</p> <p>新設防水層の種類 <3.5.2~4><表3.5.1~3></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法</th> <th rowspan="2">新設種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>・S-F1</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td>・POS ・S4S</td> <td>・S-F2 ・S-M1</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S-M2 ・S-F1</td> <td>・プレキャスト コンクリート下地</td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td>・S3S</td> <td>・S-F2</td> <td>・プレキャスト コンクリート下地</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S-M1 ・S-M2</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td>・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1</td> <td>・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2</td> <td>・プレキャスト コンクリート下地</td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td>3.5.2(3)(a)(b)種類 厚さ(mm) ・25 ・50</td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・S-M1 ・S-M2</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td>3.5.2(3)(a)種類 厚さ(mm) ・25 ・50</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様 ※非歩行仕様 ・軽歩行仕様 SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルム ・設置する ・設置しない</p> <p>屋内防水 防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保護層</th> </tr> <tr> <th>種別</th> <th>厚さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・PIS</td> <td>・S-C1</td> <td></td> <td>平場の保護モルタル塗層 立上り部の保護モルタル塗層</td> <td>※7mm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類 目地割 ※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度</p> <p>目地の種類 ※押し目地</p> <p>合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による ・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ 種類 厚さ ()mm以上</p> <p>絶縁用シート ※発泡ポリエチレンシート</p> <p>固定金具の材質、形状及び寸法 ※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの</p> <p>接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様</p> <p>設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様 ()個</p> <p>接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理 ・行う (・図示による)</p> <p>プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り (種別S-F1、SI-F1の場合) ・行う (・図示による) ・ ・行わない</p> <p>新設防水層の種類 <3.6.2、3></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法</th> <th rowspan="2">新設種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・POX</td> <td>※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H</td> <td></td> <td>・主材料の製造所の仕様 ※主材料の製造所の仕様</td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td>○L4X</td> <td>・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H</td> <td></td> <td>・主材料の製造所の仕様 ※主材料の製造所の仕様</td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※主材料の製造所の仕様 設置数量 ※主材料の製造所の仕様 (個)</p>	改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		断熱材	備考	種類	使用量		・S-F1		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無	・POS ・S4S	・S-F2 ・S-M1		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無		・S-M2 ・S-F1	・プレキャスト コンクリート下地	・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無	・S3S	・S-F2	・プレキャスト コンクリート下地						・S-M1 ・S-M2		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無	・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2	・プレキャスト コンクリート下地	・製造所の仕様 ※製造所の仕様		3.5.2(3)(a)(b)種類 厚さ(mm) ・25 ・50	脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無		・S-M1 ・S-M2		・製造所の仕様 ※製造所の仕様		3.5.2(3)(a)種類 厚さ(mm) ・25 ・50		種別	種別	施工箇所	保護層		種別	厚さ	・PIS	・S-C1		平場の保護モルタル塗層 立上り部の保護モルタル塗層	※7mm以下	改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		備考	種類	使用量	・POX	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様 ※主材料の製造所の仕様		脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無	○L4X	・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様 ※主材料の製造所の仕様		脱気装置 ○有 ・無	<p>新設防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>改修工法</th> <th>新設種別</th> <th>施工箇所</th> <th>工程数及び各工程の使用量</th> <th>保護層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・PIY</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td>※主材料の製造所の仕様</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> <tr> <td>・P2Y</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td>※主材料の製造所の仕様</td> <td>・設ける ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>シーリング改修工法の種類 <3.1.4><3.7.2、3、7、8></p> <p>・シーリング充填工法 ○シーリング再充填工法 ・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ボンドプレーカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類 (記号)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>仕上げを行わない施工箇所 ・図示による シーリング材の目地寸法 ※改修標準仕様書3.7.3(1)による ・図示による</p> <p>接着性試験 ※簡易接着性試験 ・引張接着性試験</p> <p>その他の材種 <3.8.2、3></p> <p>・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・ルーフトレンドレン ・表面処理鋼板 (表面及び表面の塗膜の種類)) ○カラー硬質塩化ビニル管 (VP)</p> <p>とい受金物 材種 ※改修標準仕様書3.8.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの)</p> <p>形状 ※市販品 (とい径100以下) ※25×4.5以上 (とい径100を超えるもの)</p> <p>取付け間隔 ※改修標準仕様書3.8.2による</p> <p>足金物 材種 ※改修標準仕様書3.8.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの)</p> <p>形状 ※市販品</p> <p>取付け間隔 ※改修標準仕様書3.8.2による</p> <p>多雪地域 ・適用する ・適用しない 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ・図示による 鋼管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3.8.4による</p> <p>ルーフトレンドレンの種類及び呼び</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>呼び</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ろく屋根用たて形I型</td> <td>※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ろく屋根用模形I型</td> <td>※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・バルコニー中継用</td> <td>※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>※差し込み式 ・50 ・75 ・100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・バルコニー用</td> <td>※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>※差し込み式 ・50 ・75 ・100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>たてとい受金物の取付け ※図示による</p> <p>ルーフトレンドレンの取付け ※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する</p> <p>種類 <3.9.2、3></p> <p>・オープン形式 (・押出250形 ・押出300形 ・押出350形) ・板材折曲げ形 (・オープン形式 ・シール形式) 本体幅 ()mm 板厚 (※2.0mm) ()mm</p> <p>表面処理 種別 ()種 色合等 ・標準色 () ・特注色 ()</p> <p>既存笠木等の撤去 ・行う (範囲) ・図示による () ・行わない</p> <p>下地補修の工法 ※図示による</p> <p>板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※図示による</p>	改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量	保護層	・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない	・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない	施工箇所	シーリング材の種類 (記号)			種別	呼び	施工箇所	・ろく屋根用たて形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150		・ろく屋根用模形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150		・バルコニー中継用	※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100			※差し込み式 ・50 ・75 ・100		・バルコニー用	※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100			※差し込み式 ・50 ・75 ・100		<p>① 防水保証</p> <p>アスファルト防水、改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は、引渡しの日から10年間とし、メーカー・施工業者との連名の上、保証書を提出する。 塗膜防水及びケイ酸系塗布防水については、メーカー・施工業者が通常定めている期間とし、保証書を作成し提出する。</p> <p>① ひび割れ部改修工法</p> <p>・樹脂注入工法 <4.1.4><4.3.5、6、7、8></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>注入口間隔 (mm)</th> <th>注入量 (mL/m)</th> <th>延べ長さ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0未満</td> <td>※200~300</td> <td>・130</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・40</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・70</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>・150~250</td> <td>・130</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注入状況の確認方法 ※コアの抜き取りを行う 抜き取り個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個 抜き取り部の補修方法 ※図示による</p> <p>・Uカットシール材充填工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>延べ長さ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・可とう性エポキシ樹脂</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1.0超過</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・シーリング材</td> <td>1.0超過~1.5未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1.5以上~2.0未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>以上~未満</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・シーリング材 充填材料の種類 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ・シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない シーリング材の試験は改修標準仕様書3章 防水改修工事による。 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>延べ長さ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・パテ状エポキシ樹脂</td> <td>0.2未満</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>・可とう性エポキシ樹脂</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>② 欠損部改修工法</p> <p>・充填工法 <4.1.4><4.2.4,8></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>平均深さ (mm)</th> <th>平均広さ (㎡)</th> <th>延べ箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ポリマーセメントモルタル</td> <td>5~10未満</td> <td></td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10~15未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>15~20未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>20~25未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>25~30未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・エポキシ樹脂モルタル</td> <td>30~35未満</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>35~40未満</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	延べ長さ (m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	・130	図示による	・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40			0.3以上~0.5未満	・100~200	・70			0.5以上~1.0未満	・150~250	・130		工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)	・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上~0.3未満	図示による		0.3以上~0.5未満			0.5以上~1.0未満			1.0超過		・シーリング材	1.0超過~1.5未満			1.5以上~2.0未満			以上~未満		工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)	・パテ状エポキシ樹脂	0.2未満	図示による	・可とう性エポキシ樹脂			材料	平均深さ (mm)	平均広さ (㎡)	延べ箇所数	・ポリマーセメントモルタル	5~10未満		図示による		10~15未満				15~20未満				20~25未満				25~30未満			・エポキシ樹脂モルタル	30~35未満				35~40未満			<p>4-1 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁</p> <p>4-2 外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>1. ひび割れ部改修工法</p> <p>・樹脂注入工法 <4.1.4><4.3.5、6、7、8></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>注入口間隔 (mm)</th> <th>注入量 (mL/m)</th> <th>延べ長さ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0未満</td> <td>※200~300</td> <td>・130</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・40</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・70</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>・150~250</td> <td>・130</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注入状況の確認方法 ※コアの抜き取りを行う 抜き取り個数 ※長さ500mmごと及びその端数につき1個 抜き取り部の補修方法 ※図示による</p> <p>・Uカットシール材充填工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>延べ長さ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・可とう性エポキシ樹脂</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1.0超過</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・シーリング材</td> <td>1.0超過~1.5未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1.5以上~2.0未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>以上~未満</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	延べ長さ (m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	・130	図示による	・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40			0.3以上~0.5未満	・100~200	・70			0.5以上~1.0未満	・150~250	・130		工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)	・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上~0.3未満	図示による		0.3以上~0.5未満			0.5以上~1.0未満			1.0超過		・シーリング材	1.0超過~1.5未満			1.5以上~2.0未満			以上~未満		<p>5. 改質アスファルトシート防水 <3.4.2、3></p> <p>屋根露出防水（既存） 新設防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法</th> <th rowspan="2">新設種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">仕上塗料</th> <th rowspan="2">断熱材</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・M4AS</td> <td>・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・M3AS</td> <td>・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td>・POAS</td> <td>・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td></td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無</td> </tr> <tr> <td>・M3ASI ・M4ASI ・POASI</td> <td>・ASI-T1 ・ASI-J1</td> <td></td> <td>・製造所の仕様 ※製造所の仕様</td> <td></td> <td>3.4.2(3)種類 厚さ</td> <td>脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無 防湿層 ○有 ・無</td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上</p> <p>粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 ※R種 厚さ ()mm以上</p> <p>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度</p> <p>絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)</p> <p>7. 塗膜防水</p>	改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		断熱材	備考	種類	使用量	・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2		・製造所の仕様 ※製造所の仕様				・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無	・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無	・M3ASI ・M4ASI ・POASI	・ASI-T1 ・ASI-J1		・製造所の仕様 ※製造所の仕様		3.4.2(3)種類 厚さ	脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無 防湿層 ○有 ・無	<p>8. シーリング</p> <p>9. とい</p> <p>10. アルミニウム製笠木</p>	<p>設計年月日</p> <p>調査者氏名</p> <p>設計者氏名</p> <p>工事名称 令和7年度 角田市営関ノ内住宅改修工事</p> <p>図面名称 Scale</p> <p>全業</p> <p>図面 No</p>	<p>特記仕様書 (2)</p> <p>A-02</p>
	改修工法				新設種別	施工箇所			仕上塗料		断熱材	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種類		使用量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4		・製造所の仕様 ※製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・M3D ・POD	・D-1同等 ・D-2 ・D-3 ・D-4	屋上	・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1 ・D1-2		・製造所の仕様 ※製造所の仕様		※3.3.2(9)種類 厚さ	脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
改修工法	種別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・PIE ・P2E	・E-1 ・E-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		断熱材	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			種類	使用量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・S-F1		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・POS ・S4S	・S-F2 ・S-M1		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・S-M2 ・S-F1	・プレキャスト コンクリート下地	・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・S3S	・S-F2	・プレキャスト コンクリート下地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・S-M1 ・S-M2		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・M4S1	・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2	・プレキャスト コンクリート下地	・製造所の仕様 ※製造所の仕様		3.5.2(3)(a)(b)種類 厚さ(mm) ・25 ・50	脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・S-M1 ・S-M2		・製造所の仕様 ※製造所の仕様		3.5.2(3)(a)種類 厚さ(mm) ・25 ・50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種別	種別	施工箇所	保護層																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			種別	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・PIS	・S-C1		平場の保護モルタル塗層 立上り部の保護モルタル塗層	※7mm以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			種類	使用量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・POX	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様 ※主材料の製造所の仕様		脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
○L4X	・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様 ※主材料の製造所の仕様		脱気装置 ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量	保護層																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・PIY	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	シーリング材の種類 (記号)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種別	呼び	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ろく屋根用たて形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ろく屋根用模形I型	※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・バルコニー中継用	※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	※差し込み式 ・50 ・75 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・バルコニー用	※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	※差し込み式 ・50 ・75 ・100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	延べ長さ (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	・130	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上~0.3未満	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	0.3以上~0.5未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.5以上~1.0未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	1.0超過																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・シーリング材	1.0超過~1.5未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	1.5以上~2.0未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	以上~未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・パテ状エポキシ樹脂	0.2未満	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・可とう性エポキシ樹脂																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
材料	平均深さ (mm)	平均広さ (㎡)	延べ箇所数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ポリマーセメントモルタル	5~10未満		図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	10~15未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	15~20未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	20~25未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	25~30未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・エポキシ樹脂モルタル	30~35未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	35~40未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	延べ長さ (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	・130	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.3以上~0.5未満	・100~200	・70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	0.5以上~1.0未満	・150~250	・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	延べ長さ (m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・可とう性エポキシ樹脂	0.2以上~0.3未満	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	0.3以上~0.5未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	0.5以上~1.0未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	1.0超過																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・シーリング材	1.0超過~1.5未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	1.5以上~2.0未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	以上~未満																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		断熱材	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			種類	使用量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2		・製造所の仕様 ※製造所の仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3		・製造所の仕様 ※製造所の仕様			脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・M3ASI ・M4ASI ・POASI	・ASI-T1 ・ASI-J1		・製造所の仕様 ※製造所の仕様		3.4.2(3)種類 厚さ	脱気装置 ○有 ・無 改修用ドレン ○有 ・無 防湿層 ○有 ・無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

各工事の区分表							
工 事 項 目	建築	電気	衛生	空調	昇降	外構	備 考
構造躯体の貫通スリーブ及び箱入れ	○	○	○	○	○		各工事に必要に応じては各々の工事とする（予備は建築工事）
同上貫通の開口補強	○						
同上スリーブ及び箱入れの穴埋め補修	○	○	○	○	○		
工場製作間仕切及び同定の天井、床、各種設備器具の穴開け、取付枠及び補強							
天井付各種設備器具の穴開け、取付枠及び補強・補修	※	○	○	○			※下地補強のみ建築
設備関係居室のシダーコンクリート	○						
屋上、屋外及び屋内設置機器及び水槽類の基礎	○						
同上 仕上（防水）	○						
同上 用業台及びアンカーボルト箱入れ、埋込み		○	○	○			
自動ドア・防火扉（シャッター含む）	○	※					※標榜からの番号、1次配線
台所用レンジフード及び浴室天井扇及び取付調整			○				※バスを除く
同上ダクト接続			○				
同上電源用配管、配線及び接続		○					
ユニットバス（ユニットバス含む以下同じ）差出し及び据付工事	○						
浴槽及び据付	○						浴槽パン共建築工事
ユニットバス内シャワー水栓及び取付	○						
同上廻りシーリング打ち	○						
同上への配線及び配管接続		○	○				※1次側のみ
キッチンキャビネット及び据付工事	○						
同上への配管接続			○				
吊戸棚、水切棚及び取付（バックガード共）	○						
同上への照明用電源配線及び接続		○					
洗面台及び据付			○				
洗面台カウンター表面仕上げ（製作物のみ）	○						
同上配管接続			○				
同上への照明用及びヒーター用電源配線及び接続		○					
洗濯パン			○				
設備機器用スリーブ、給気用スリーブ及び取付			○	○			
ダクト用ベントキャップ及び取付				○			
床、壁、天井点検口（下地補強共）	○						設備用扉は各設備工事
換気扇及び取付枠への取付、配線		※	○				※配線は電気
換気扇取付枠及び躯体への取付				○			
床埋戻し工事	※1	※2	※2				※1仕上げは建築 ※2電気又は空調は電気式・温水式区分による
非常用照明及び誘導灯		○					
消火器			○				
同上表示及び収納箱	○						
各種配管、ダクトの両掛り躯体貫通部のシーリング打ち		○	○	○			
エレベーター各階出入口躯体穴開け・吊りフック	○						
エレベーター出入口三方枠・扉上部扉板					○		
三方枠廻りのノロ詰め					○		
エレベーター機械室床、穴開け復旧工事	○						
資材搬入口の仮設並びに復旧工事	○						
機器類取付後の出入口廻り（壁・床・枠等）仕上工事	○						
整種・ドレン・受け種	○						
整種から第一階までの接続	○						
同上第一階以降の排水設備（網・側溝等）						○	
マンホール、ハンドホール等の化粧蓋及びタラップ	※1	○	○				※1タラップは建築工事（躯体に設置する場合）
TVアンテナ、アンカーボルト取付工事		○					
屋上点検口、各種タラップ工事	○	※	※	※			※図面特記により電気、衛生又は空調
ゴミ集積所工事（屋外）		※			○		※照明器具の設置及び配線
自転車置場（屋外）					○		
同上照明器具及び接続		○					
プロパンボンベ庫	○	※	※				
同上配管工事			○				
便所の自皿・手摺り	○						便器一体の手摺り除く
便所のペーパーホルダー			○				
手洗い乾燥機			○				
浄化槽・受水槽・オイルタンク躯体	※	○					※特殊基礎は建築工事
屋外駐車場、歩道工事					○		
雨水排水側溝設置工事					○		
同上排水管接続			○				

工 事 項 目	建築	電気	衛生	空調	昇降	外構	備 考
工 事 項 目							
1 仮設用の上下水道・ガス・電気等の加入金	○	○	○	○	○	○	
2 仮設用の上下水道・ガス・電気等に要する費	○	○	○	○	○	○	
3 1、2以外の工事及び調整等に要する上下水道電気等に要する費用	○	○	○	○	○	○	
4 上下水道・ガス・電気等の加入金、負担金							○

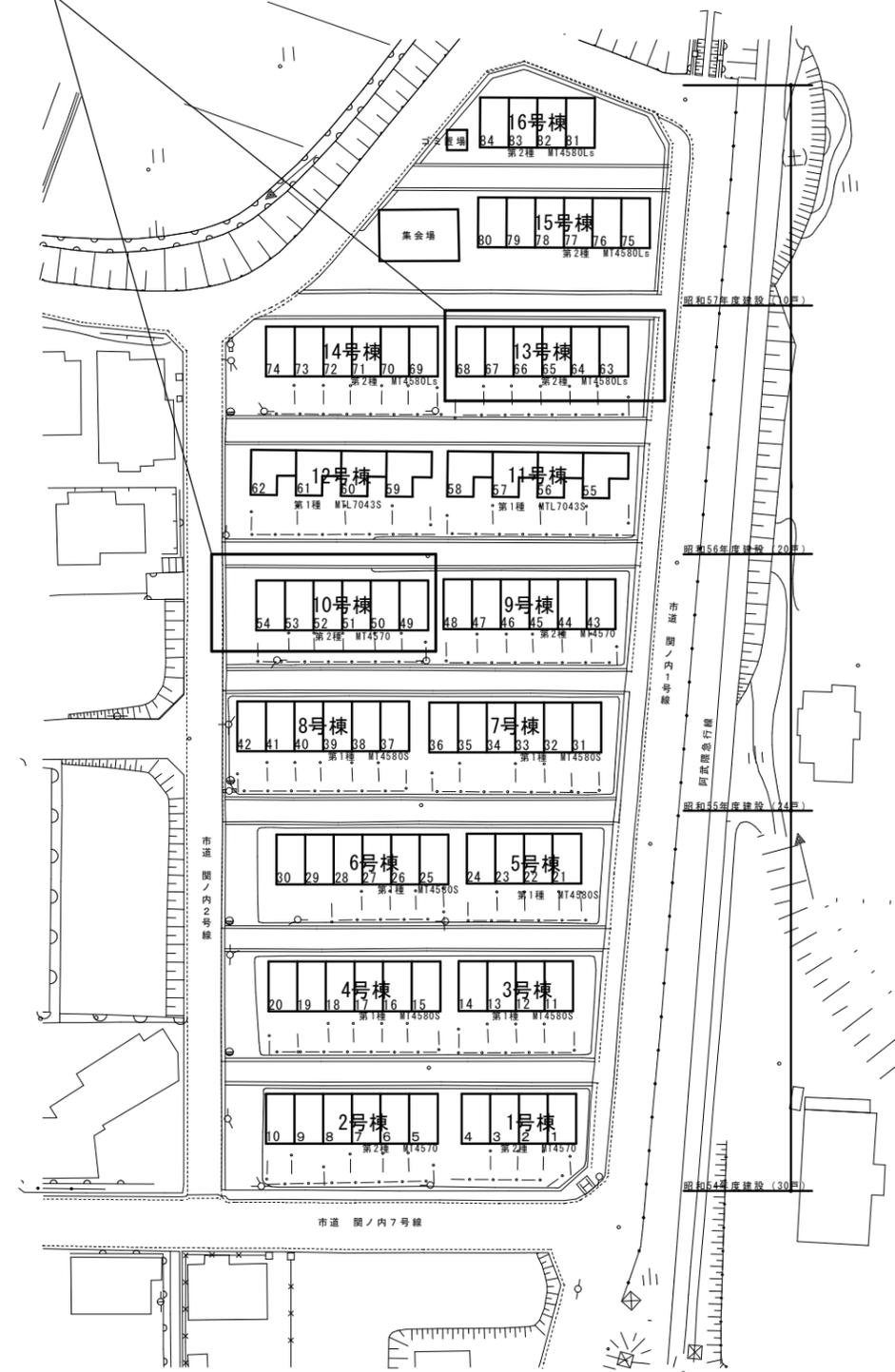
工 事 項 目	建築	電気	衛生	空調	昇降	外構	別途	備 考
工 事 項 目								
1 仮設用の上下水道・ガス・電気等の加入金	○	○	○	○	○	○		
2 仮設用の上下水道・ガス・電気等に要する費	○	○	○	○	○	○		
3 1、2以外の工事及び調整等に要する上下水道電気等に要する費用	○	○	○	○	○	○		
4 上下水道・ガス・電気等の加入金、負担金							○	

工 事 項 目	建築	電気	衛生	空調	昇降	外構	別途	備 考
工 事 項 目								
1 仮設用の上下水道・ガス・電気等の加入金	○	○	○	○	○	○		
2 仮設用の上下水道・ガス・電気等に要する費	○	○	○	○	○	○		
3 1、2以外の工事及び調整等に要する上下水道電気等に要する費用	○	○	○	○	○	○		
4 上下水道・ガス・電気等の加入金、負担金							○	

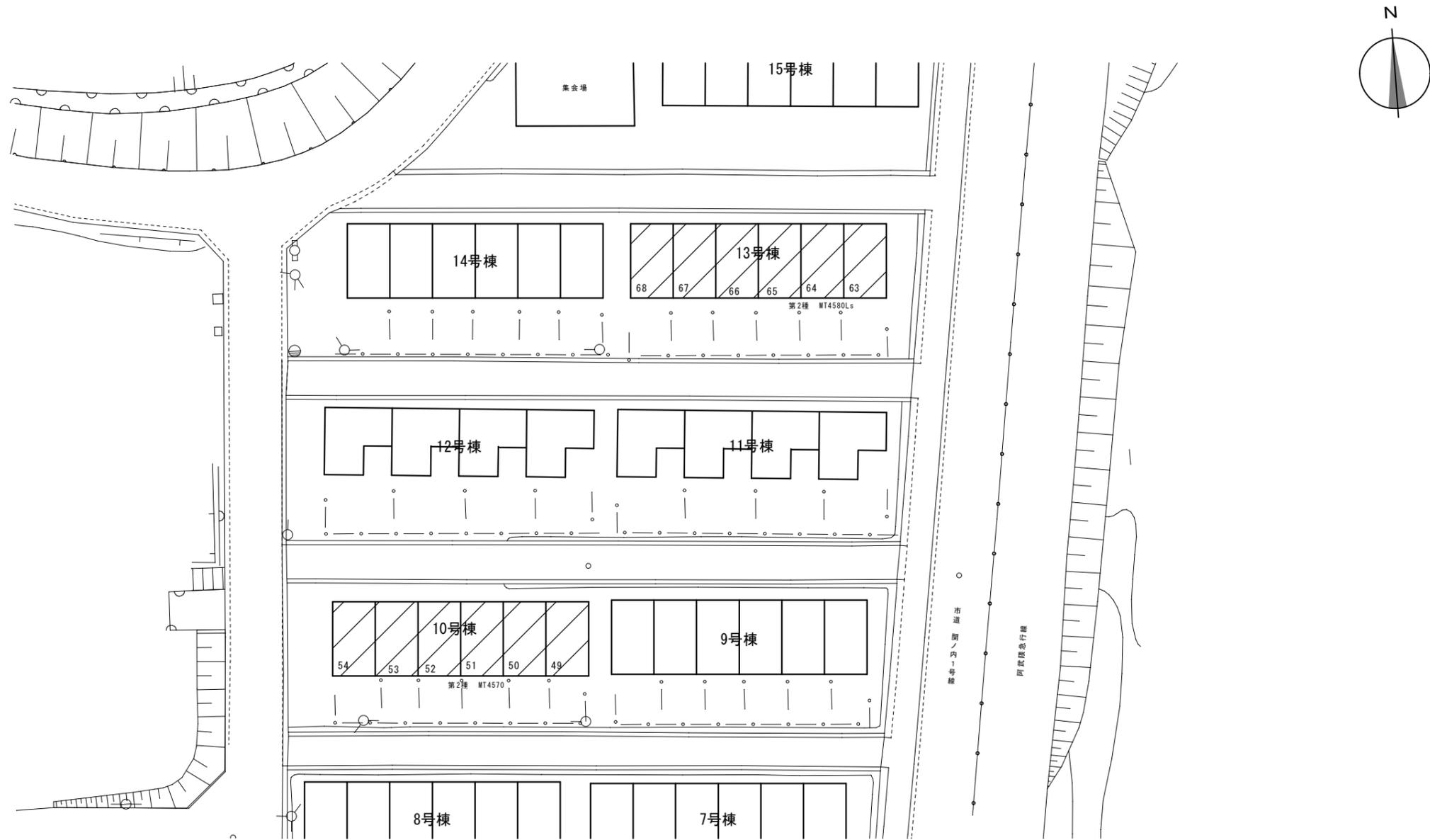
工事対象建物(10・13号棟)



案内図



団地配置図 1/500



- 特記
- 1) エアコン室外機：2階底上にあるものは一時取外し、再取付
 - 2) パラソランテナ（取付金具共）：2階窓手摺に設置してあるものは一時取外し後外部足場へ移動、再取付
 - 3) プロパンガスボンベ、換気扇、ハシラ釜吸排気用孔：既存のまま
 - 4) ガス・電気メーター：既存のまま
 - 5) 外壁に設置されている配線は一時取外し、再取付、配管については既存のままとする
 - 6) 外壁改修工事中は、サッシ養生を行うこと

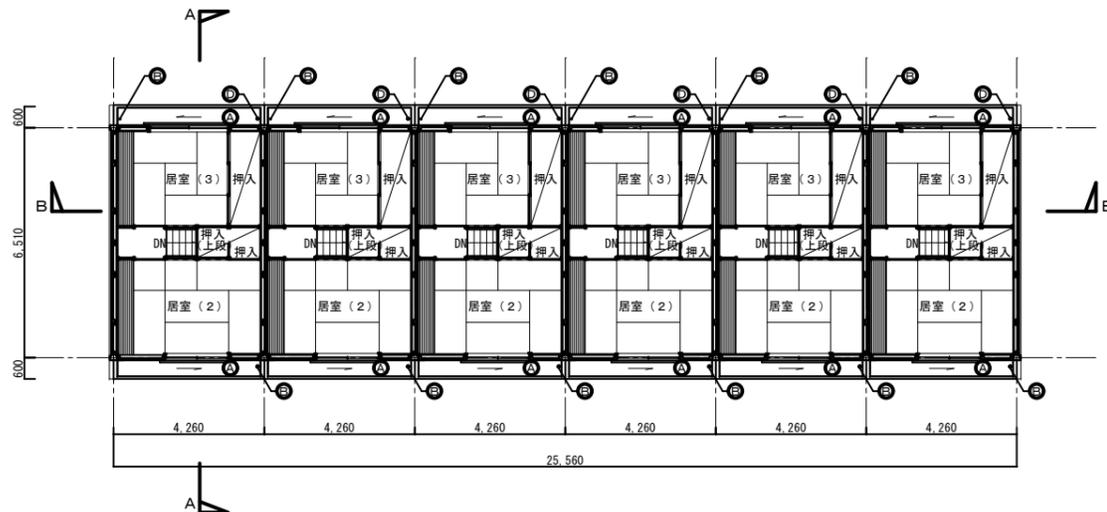
(改修前) 外部仕上表	
13号棟	屋上 平場：アスファルト防水 (D-2) <浮き、しわ部切開補修> 立上り：アスファルト防水・押え金物<撤去> 庇：PC板<既存のまま>
	ドレン 屋上：縦引き錆鉄製<撤去の上モルタル補修> 庇：中継錆鉄製<撤去の上モルタル補修>
	1階庇 PC板<既存のまま>
	外壁 PC板 リシン吹付<水洗い 脆弱部はサンダーケレン> 目地シーリング(石綿含有)<撤去> 屋上水勾配用鋼材スベークPL-1.6(妻部)<既存のまま>
	巾木 コンクリート打放<水洗い> 劣化部補修
	軒天 PC板 リシン吹付<撤去 サンダー工法>
	縦樋 VU50φ 金物:FB(各階3か所)<撤去>
	臭突 VU管106φ 金物:FB<撤去>
	棟番号 アクリル板225×250 各棟2ヶ所<撤去>
	天井裏換気孔 樹脂製120×280<既存のまま>
	床下換気孔 樹脂製150φ<撤去>
	TVアンテナ金物 アンテナ支持金物<撤去>開口部モルタル詰め補修 ※工事中アンテナは足場へ移設
	建具 アルミサッシ<既存のまま>
	窓手すり 7&製<既存のまま>
	建具周囲 シーリング<撤去>
	ポーチテラス PC板<既存のまま>
	その他 未活用VHFアンテナ<撤去> 未活用の煙突<撤去>
※ 外壁改修には、上記の他別紙による劣化補修を含む ※ 外壁 塗装脆弱部補修を外壁施工面積の10%程度とする	

(改修後) 外部仕上表	
13号棟	屋上 平場：加熱型改質アス塗膜防水工法プライムアス工法 (D-1同等) <新設> 庇：モルタル水勾配調整のうえ、加熱型改質アス塗膜防水工法プライムアス工法 (D-1同等) <新設> 端部：アルミ製水切り金物<新設>
	ドレン 屋上：改修用縦引きドレン50φ用錆鉄製ドレンキャップ<新設> 庇：改修用中継ドレン50φ用錆鉄製ドレンキャップ<新設>
	1階庇 モルタル水勾配調整のうえ、塗膜防水X-2<新設> 端部：アルミ製水切り金物<新設>
	外壁 可とう形改修塗材RE<新設> 目地シーリング (MS-2) <新設> 屋上水勾配用鋼材スベークPL-1.6<下地調整 (RB種)のうえDP(フッ素樹脂8種)塗装>
	巾木 コンクリート打放<水洗い> 劣化部補修
	軒天 外装薄塗材E (下地調整塗材C-1にて全面下地調整) <新設>
	縦樋 カラーVP製50φ スリッパ金物 (各階3ヶ所) <新設>
	臭突 開口部下部ステンレス板蓋ぎモルタル詰め補修 下部ステンレス製キャップ止め 150×150 t0.3<新設>
	棟番号 アルミ製 各棟2ヶ所<新設>
	天井裏換気孔 SUS製防虫網 (線径1.2mm 目開き5.15mm) アルミ製四方枠<新設>
	床下換気孔 SUS製150φ網付き<新設> 換気孔周囲シーリング<新設>
	TVアンテナ金物 SUS製アンテナ支持金物<新設>
	建具 アルミサッシ<既存のまま>
	窓手すり アルミ製<既存のまま>
	建具周囲 シーリング<新設>
	ポーチテラス PC板<既存のまま>
	その他 煙突撤去部：ステンレスキャップ取付<新設>

(既存) 建具表		FL: 透明フロートガラス, F: 型ガラス FWG: 納入り型ガラス	
符号	個数	取付場所	取付場所
AN1	22	玄関	居室(1)
AN2	22	居室(2)	居室(3)
AN3	12	脱所	脱所(15-16号棟)
AN4	12	浴室	
AN5	20	浴室	
AN6	20	浴室	
AN7	20	浴室	
AN8	20	浴室	
AN9	20	浴室	
AN10	20	浴室	
AN11	20	浴室	
AN12	20	浴室	
AN13	20	浴室	
AN14	20	浴室	
AN15	20	浴室	
AN16	20	浴室	
AN17	20	浴室	
AN18	20	浴室	
AN19	20	浴室	
AN20	20	浴室	
AN21	20	浴室	
AN22	20	浴室	
AN23	20	浴室	
AN24	20	浴室	
AN25	20	浴室	
AN26	20	浴室	
AN27	20	浴室	
AN28	20	浴室	
AN29	20	浴室	
AN30	20	浴室	
AN31	20	浴室	
AN32	20	浴室	
AN33	20	浴室	
AN34	20	浴室	
AN35	20	浴室	
AN36	20	浴室	
AN37	20	浴室	
AN38	20	浴室	
AN39	20	浴室	
AN40	20	浴室	
AN41	20	浴室	
AN42	20	浴室	
AN43	20	浴室	
AN44	20	浴室	
AN45	20	浴室	
AN46	20	浴室	
AN47	20	浴室	
AN48	20	浴室	
AN49	20	浴室	
AN50	20	浴室	
AN51	20	浴室	
AN52	20	浴室	
AN53	20	浴室	
AN54	20	浴室	
AN55	20	浴室	
AN56	20	浴室	
AN57	20	浴室	
AN58	20	浴室	
AN59	20	浴室	
AN60	20	浴室	
AN61	20	浴室	
AN62	20	浴室	
AN63	20	浴室	
AN64	20	浴室	
AN65	20	浴室	
AN66	20	浴室	
AN67	20	浴室	
AN68	20	浴室	
AN69	20	浴室	
AN70	20	浴室	
AN71	20	浴室	
AN72	20	浴室	
AN73	20	浴室	
AN74	20	浴室	
AN75	20	浴室	
AN76	20	浴室	
AN77	20	浴室	
AN78	20	浴室	
AN79	20	浴室	
AN80	20	浴室	
AN81	20	浴室	
AN82	20	浴室	
AN83	20	浴室	
AN84	20	浴室	
AN85	20	浴室	
AN86	20	浴室	
AN87	20	浴室	
AN88	20	浴室	
AN89	20	浴室	
AN90	20	浴室	
AN91	20	浴室	
AN92	20	浴室	
AN93	20	浴室	
AN94	20	浴室	
AN95	20	浴室	
AN96	20	浴室	
AN97	20	浴室	
AN98	20	浴室	
AN99	20	浴室	
AN100	20	浴室	

凡例 (10号棟)

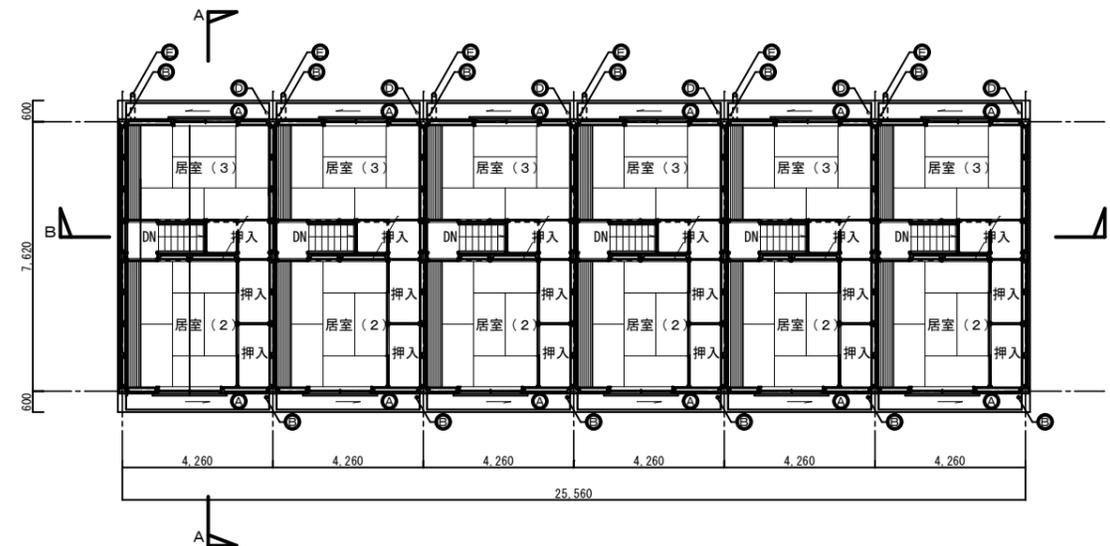
記号	仕上 (改修前)	仕上 (改修後)
②	2階底: PC板<既存のまま>	2階底: モルタル水勾配調整のうえ、塗膜防水X-2<新設> 端部: アルミ製水切り金物<新設>
③	ルーフトレン: 中継鉄製<撤去>	ルーフトレン: 改修用中継ドレン50φ用鉄製ドレンキャップ<新設>
④	縦樋: VU50φ 金物:FB (各階3か所)<撤去>	縦樋: カラーVP50φ スリル支持金物 (各階3か所)<新設>
⑤	臭突: VU管106φ 金物:FB<撤去>	臭突: 開口部下部ステンレス板塞ぎモルタル詰め補修 下部ステンレス製キャップ止め 150x150 t0.3<新設>



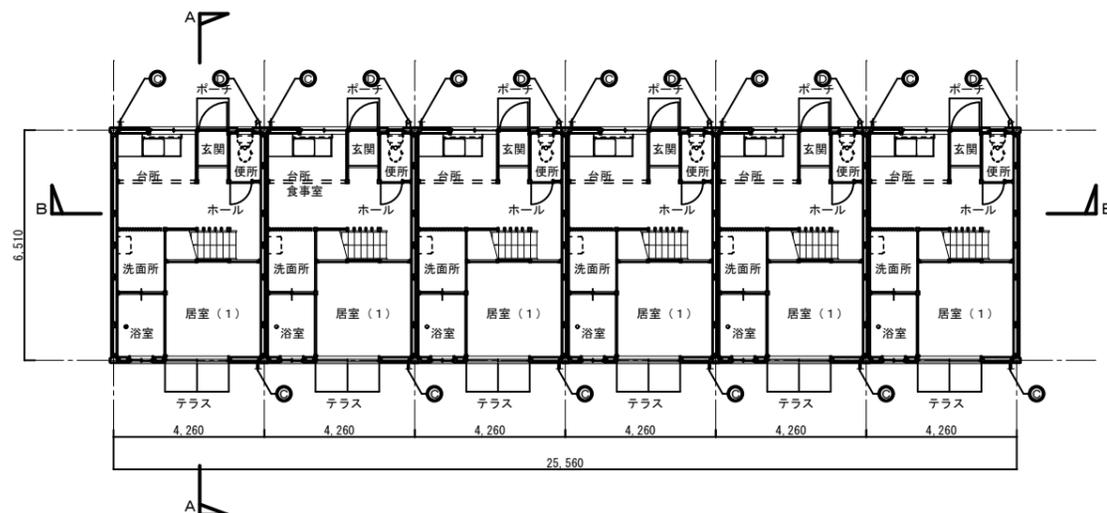
(改修前・後) 10号棟 2階平面図 1/100

凡例 (13号棟)

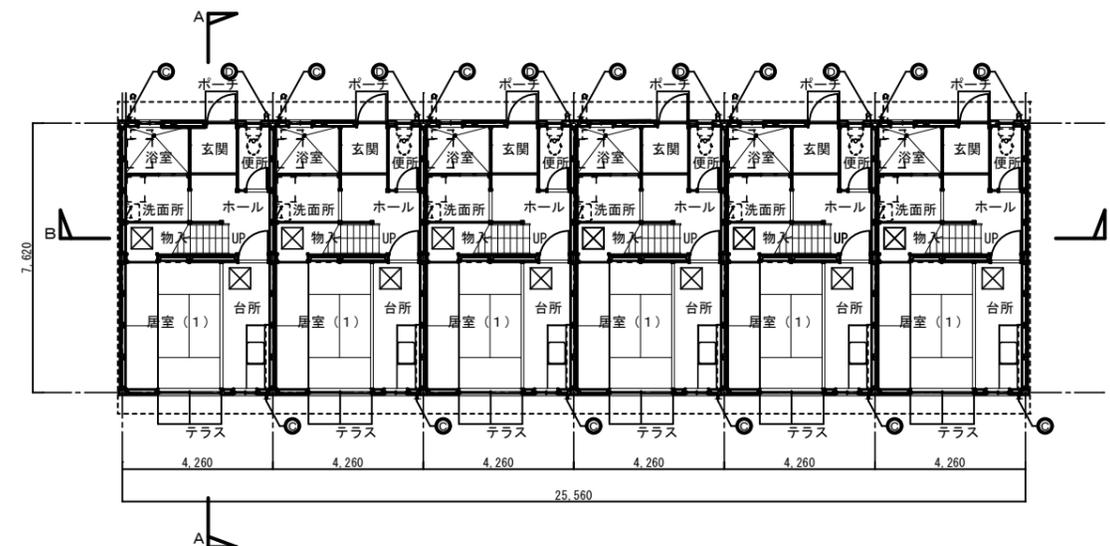
記号	仕上 (改修前)	仕上 (改修後)
②	2階底: PC板<既存のまま>	2階底: モルタル水勾配調整のうえ、塗膜防水X-2<新設> 端部: アルミ製水切り金物<新設>
③	ルーフトレン: 中継鉄製<撤去>	ルーフトレン: 改修用中継ドレン50φ用鉄製ドレンキャップ<新設>
④	縦樋: VU50φ 金物:FB (各階3か所)<撤去>	縦樋: カラーVP50φ スリル支持金物 (各階3か所)<新設>
⑤	臭突: VU管106φ 金物:FB<撤去>	臭突: 開口部下部ステンレス板塞ぎモルタル詰め補修 下部ステンレス製キャップ止め 150x150 t0.3<新設>
⑥	煙突: スチール製120φ <未活用 撤去>	煙突孔塞ぎ: 煙突用ステンレスキャップ 120φ用<新設>



(改修前・後) 13号棟 2階平面図 1/100



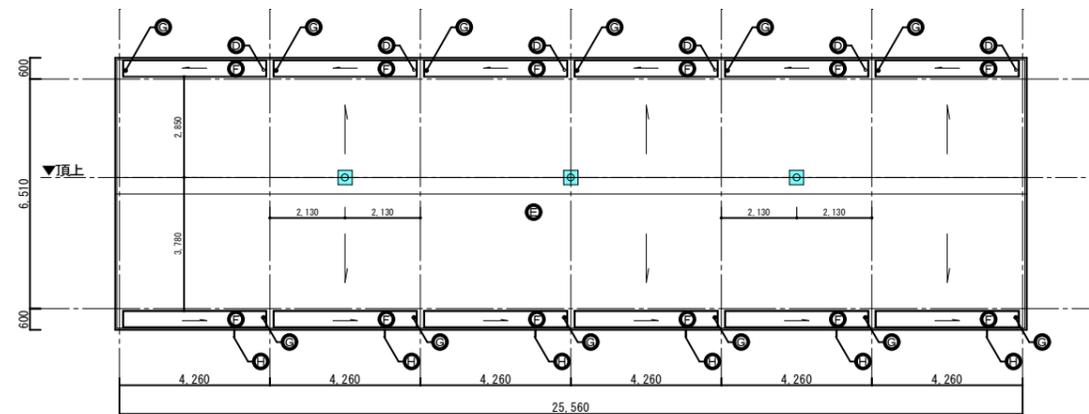
(改修前・後) 10号棟 1階平面図 1/100



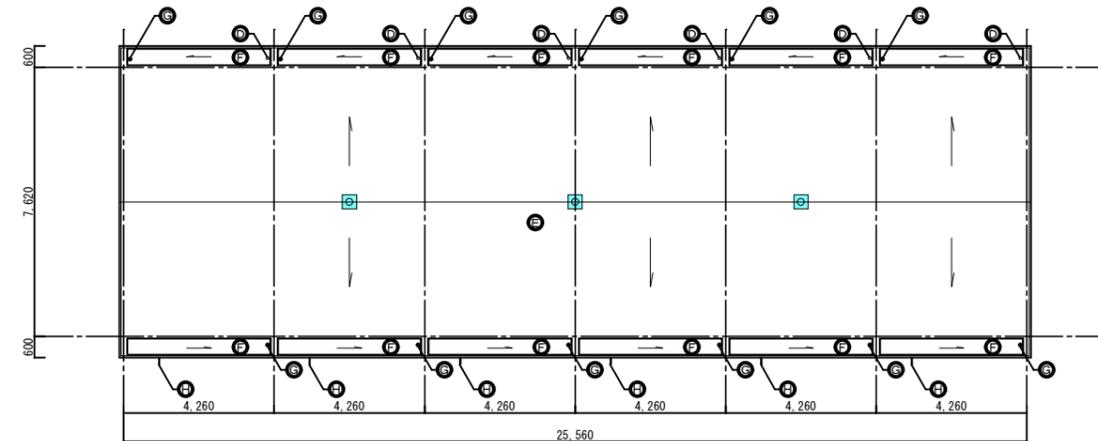
(改修前・後) 13号棟 1階平面図 1/100

凡例

記号	仕上 (改修前)	仕上 (改修後)
Ⓜ	臭突: VU管106φ 金物:FB<撤去>	臭突: 開口部下部ステンレス板塞ぎモルタル詰め補修 下部ステンレス製キャップ止め 150×150 t0.3<新設>
Ⓝ	平場: アスファルト防水 (D-2) <浮き、しわ観切開補修> 立上り: アスファルト防水・押え金物<撤去>	平場: 加熱型改質アス塗膜防水工法プライムアス工法 (D-1同等) <新設> 庇: モルタル水勾配調整のうえ、 加熱型改質アス塗膜防水工法プライムアス工法 (D-1同等) <新設> 端部: アルミ製水切り金物<新設>
Ⓞ	屋上庇: PC板<既存のまま>	
Ⓟ	ルーフトレン: 縦引き錆鉄製<撤去>	ルーフトレン: 改修用縦引きドレン50φ用錆鉄製ドレンキャップ<新設>
Ⓠ	アンテナ支持金物<撤去>	ステンレス製アンテナ支持金物<新設> ※工事中アンテナは移設



(改修前・後) 10号棟 屋根伏図 1/100



(改修前・後) 13号棟 屋根伏図 1/100

基礎 コンクリート面

			北面	西面	南面	東面	合計	補修方法
[1]	ひび割れ	0.2mm未満						シーリング パテ状充填樹脂
[2]	ひび割れ	0.2mm~1.0mm以下						自動式低圧充填樹脂 注入工法
[3]	ひび割れ	1.0mm以上						ウレタン材充填工法 可とう性充填樹脂
[4]								
[5]	腐裂 鉄筋露出	100×400	6				6	充填工法 防錆処理後充填

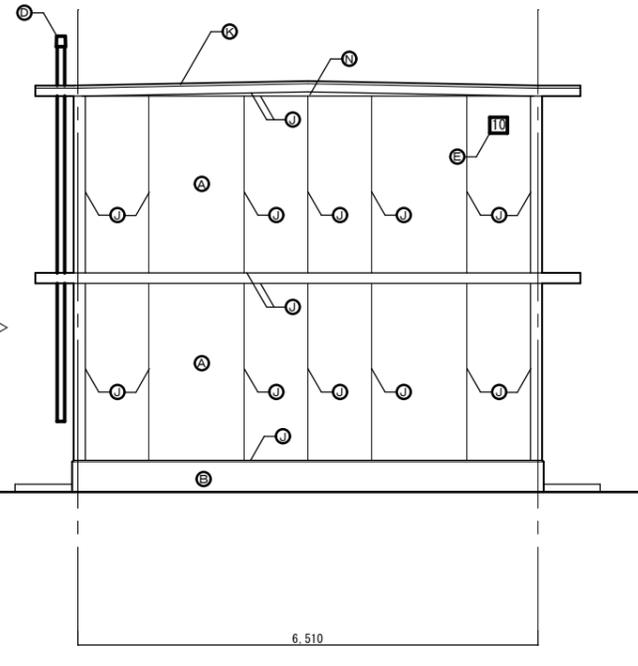
凡例

記号	仕上
Ⓐ	外壁：PC板 リシン吹付<水洗い> 脆弱部はサンダーケレン
Ⓑ	叩木コンクリート打放<水洗い> 劣化部補修
Ⓒ	窓枠：VU50φ 金物：FB（各階3か所）<撤去>
Ⓓ	臭突：VU管106φ 金物：FB<撤去> 開口部モルタル詰め補修
Ⓔ	換気扇：VU管106φ 金物：FB<撤去> 開口部モルタル詰め補修
Ⓚ	換気扇：VU管106φ 金物：FB<撤去> 開口部モルタル詰め補修
Ⓛ	窓手すり：鋼製OP<撤去>
Ⓜ	PC板目地シーリング（15×10）<撤去>
Ⓨ	アルミ製水切り金物<撤去>
Ⓩ	居室ガラリ：樹脂製200×250<撤去>
ⓐ	床下換気孔：鋼製120×300<既存のまま>
ⓑ	屋上水勾配用鋼材スペーサーtPL-1.6（妻部）<既存のまま>

※外部建具の躯体側シーリング（10×10）はすべて打替えとする。



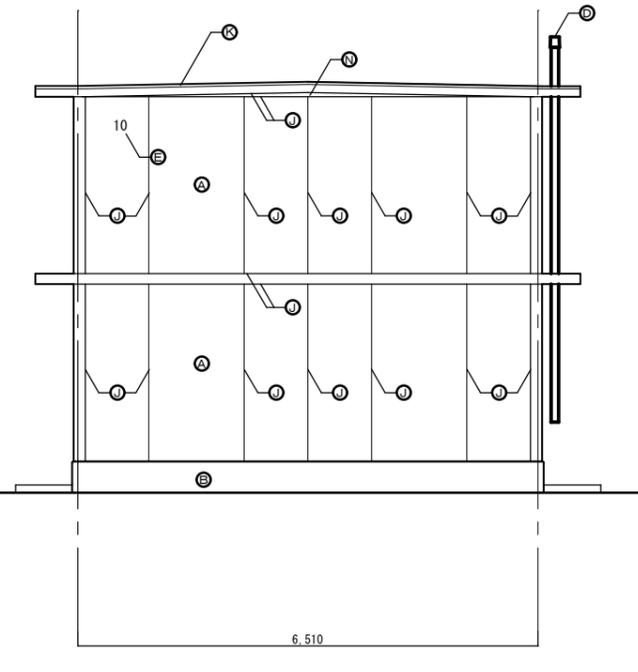
(改修前) 10号棟 北立面図 1/50



(改修前) 10号棟 西立面図 1/50



(改修前) 10号棟 南立面図 1/50



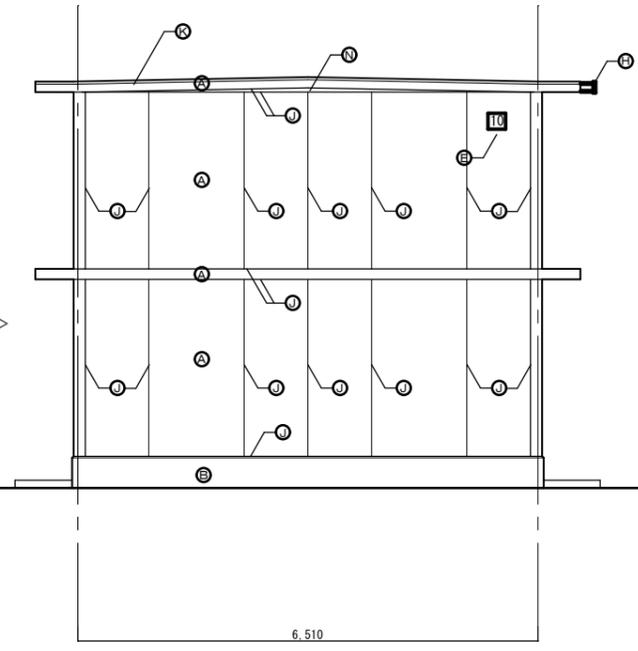
(改修前) 10号棟 東立面図 1/50

凡例	記号	仕上
○	外壁	可とう形改修塗材RE<新設>
◎	巾木	コンクリート打放く水洗い> 劣化部補修
⊙	壁紙	カラーVP50φ スリッパ支持金物(各階3か所)<新設>
⊖	棟番号	アルミ製<新設>
⊕	天井	換気孔: SUS製防虫網、アルミ製四方枠<新設>
⊗	TV	アンテナ支持金物SUS製(MW20S八木アンテナ同等品)<新設>
⊘	窓	手すり: アルミ製<新設>
⊙	PC	板目地シーリング(15x10)<新設>
⊖	アルミ	製水切り金物<新設>
⊗	窓	ガラリ: アルミ製150x200網付<新設>
⊙	床	下換気孔: SUS製防虫網付200x400<新設>
⊗	屋上	水勾配用鋼材スプーサーtPL-1.6<下地調整(RB種)のうえDP(フッ素樹脂B種)塗装>

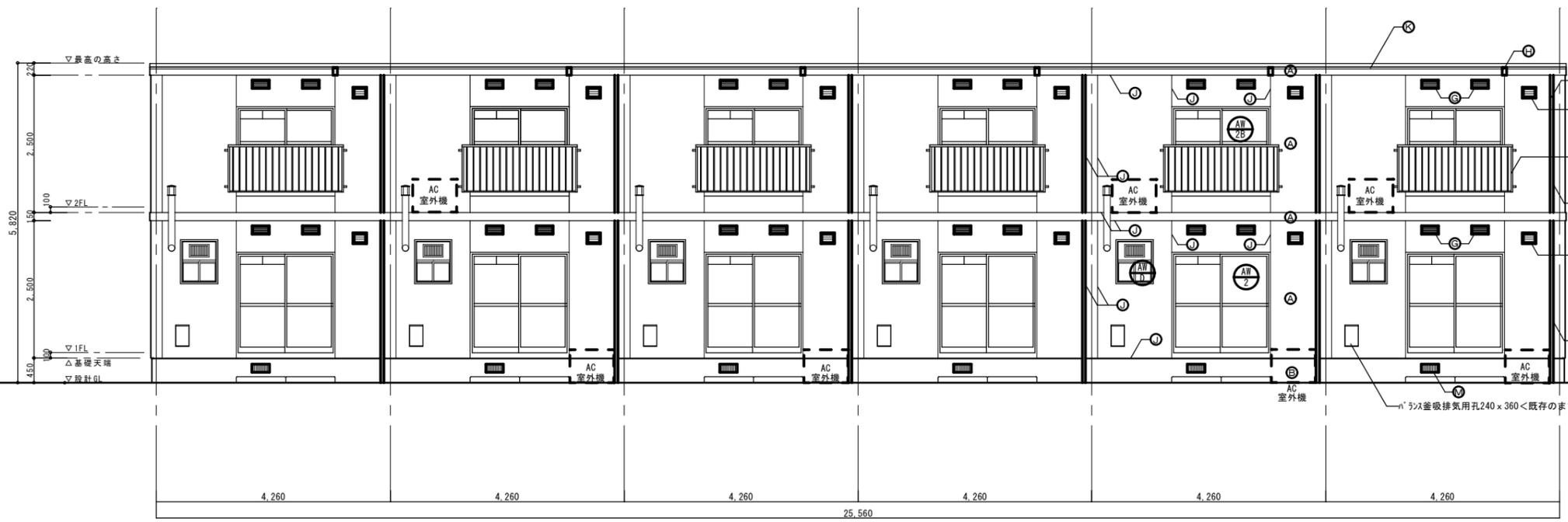
※外部建具の躯体側シーリング(10x10)はすべて打替えとする。



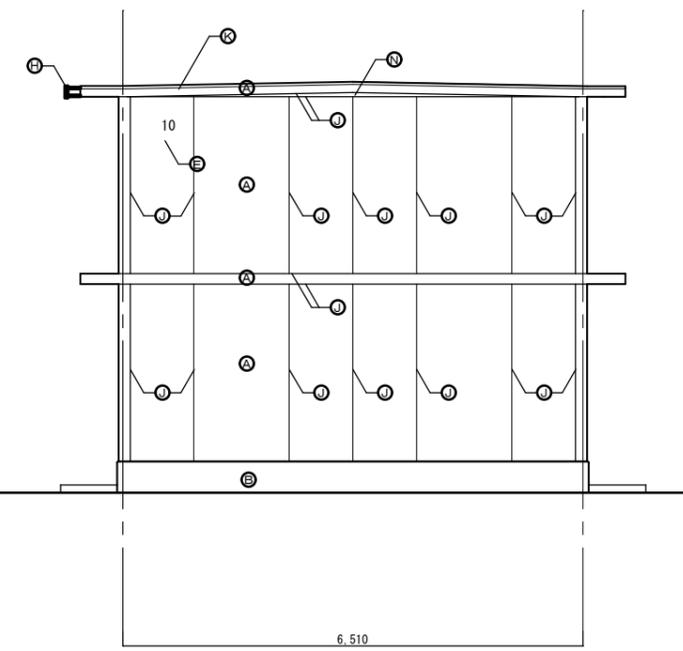
(改修後) 10号棟 北立面図 1/50



(改修後) 10号棟 西立面図 1/50



(改修後) 10号棟 南立面図 1/50



(改修後) 10号棟 東立面図 1/50

基礎 コンクリート面

No.	内容	寸法	面別				合計	補修方法
			北面	西面	南面	東面		
[1]	ひび割れ	0.2mm未満					シーリング パテ状モルタル	
[2]	ひび割れ	0.2mm~1.0mm以下					自動式低圧モルタル 注入工法	
[3]	ひび割れ	1.0mm以上					ウレタン材充填工法 可とう性モルタル	
[4]								
[5]	爆裂 鉄筋露出	100×400	6			6	充填工法 防錆処理後モルタル充填	
[6]	爆裂 鉄筋露出	300×350		2		2		
[7]	爆裂 鉄筋露出	600×300		1		1		
[8]	爆裂 鉄筋露出	50×150						
[9]								
[10]	欠損							

外壁 GRC面

No.	内容	寸法	面別				合計	補修方法
			北面	西面	南面	東面		
[11]	欠損	20×20	74	4	27	105	充填工法 ポリマーモルタル充填	
[12]	欠損	200×400						
[13]	欠損	200×550						
[14]	欠損	300×550						
[15]								
[16]								
[17]	爆裂 鉄筋露出	30×30	12	1	4	17	充填工法 防錆処理後モルタル充填	
[18]	爆裂 鉄筋露出	50×50	1			1		
[19]								
[20]								

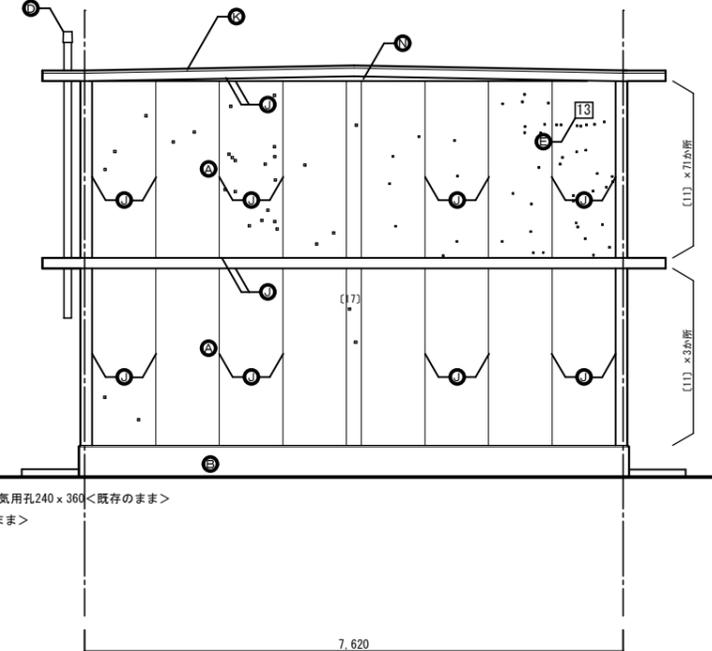
凡例

記号	仕上
Ⓐ	外壁：PC板 リシン吹付<水洗い> 脆弱部はサンダーケレン
Ⓑ	巾木コンクリート打放<水洗い> 劣化部補修
Ⓒ	壁紙：VU50φ 金物：FB（各階3か所）<撤去>
Ⓓ	臭突：VU管106φ 金物：FB<撤去> 開口部モルタル詰め補修
Ⓔ	棟番号：アクリル板225×250<撤去>
Ⓕ	天井裏換気孔：樹脂製120×280<既存のまま>
Ⓖ	TVアンテナ金物：アンテナ支持金物<撤去>開口部モルタル詰め補修
Ⓗ	※未活用VHFアンテナ <撤去>
Ⓙ	窓手すり：7&S製<既存のまま>
Ⓚ	PC板目地シーリング（15×10）<撤去> ※石綿含有
Ⓛ	アルミ製水切り金物<撤去>
Ⓜ	床下換気孔：樹脂製150φ<撤去>
Ⓝ	屋上水勾配用鋼材スプーサーLPL-1.6（妻部）<既存のまま>
Ⓟ	煙突 120φ<既存のまま>

※外部建具の躯体側シーリング（10×10）はすべて打替えとする。（石綿含有）
※VHFアンテナは全住戸の現況使用状況を確認の上、未活用の物を撤去とする。



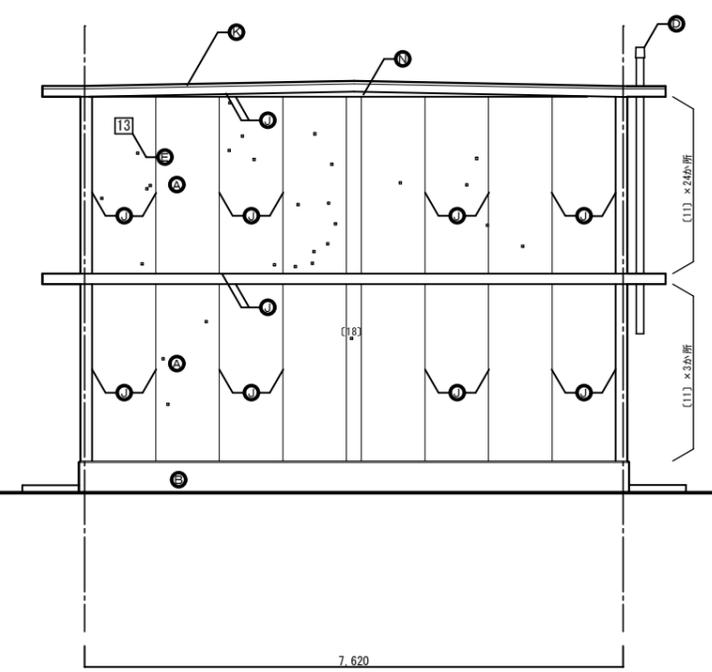
(改修前) 13号棟 北立面図 1/50



(改修前) 13号棟 西立面図 1/50



(改修前) 13号棟 南立面図 1/50



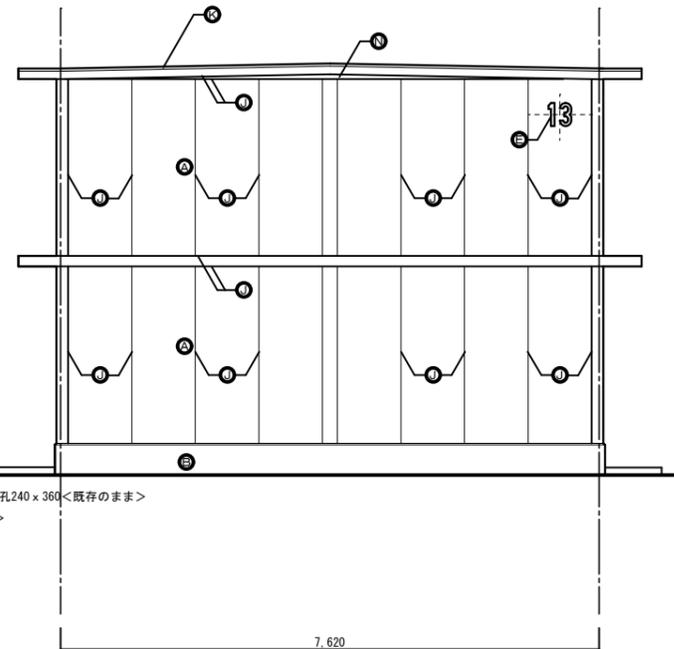
(改修前) 13号棟 東立面図 1/50

凡例	仕上
①	外壁：可とう形改修塗材RE<新設>
②	巾木コンクリート打放く水洗い> 劣化部補修
③	窓枠：カラーVP50φ スリッパ支持金物（各階3か所）<新設>
④	棟番号：アルミ製<新設>
⑤	天井裏換気孔：SUS製防虫網、アルミ製四方枠<新設>
⑥	TVアンテナ支持金物SUS製<新設>
⑦	窓手すり：アルミ製<既存のまま>
⑧	PC板目地シーリング（15×10）<新設>
⑨	アルミ製水切り金物<新設>
⑩	床下換気孔：SUS製150φ網付き<新設>
⑪	屋上水勾配用鋼材スパーサーtPL-1.6<下地調整（R種）のうえDP（フッ素樹脂B種）塗装>
⑫	煙突120φ<既存のまま>
⑬	スリーブキャップ：樹脂製75φ<新設>

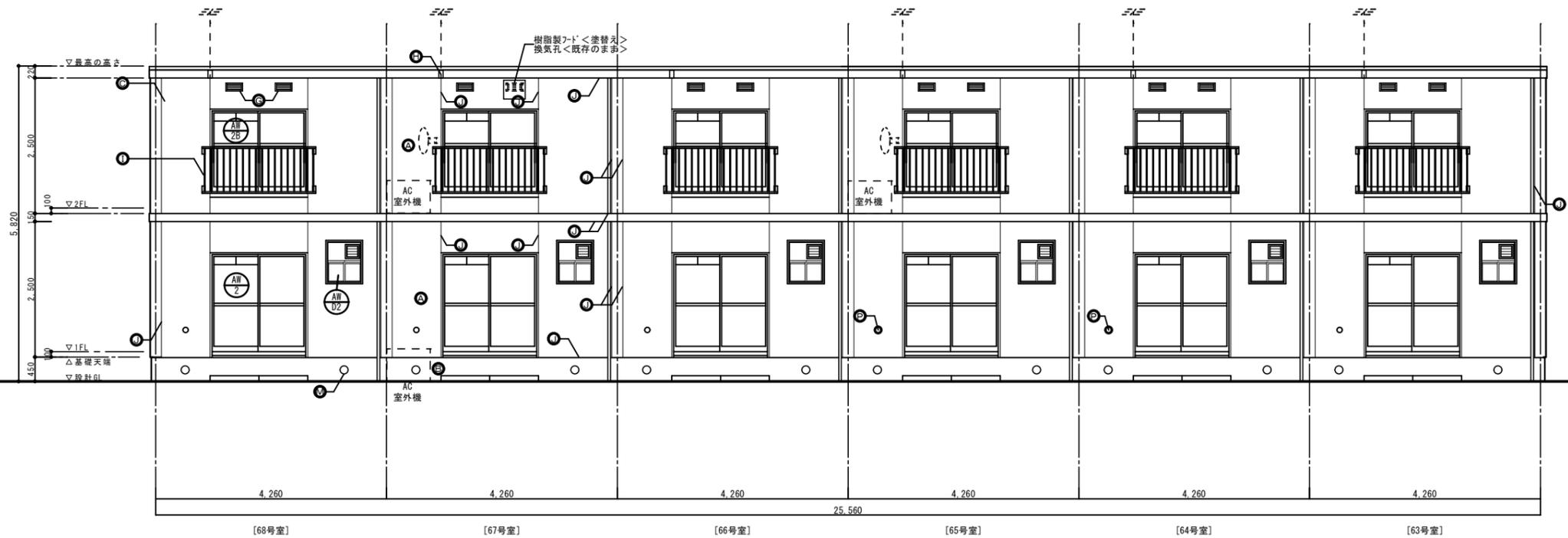
※外部建具の躯体側シーリング（10×10）はすべて打替えとする。



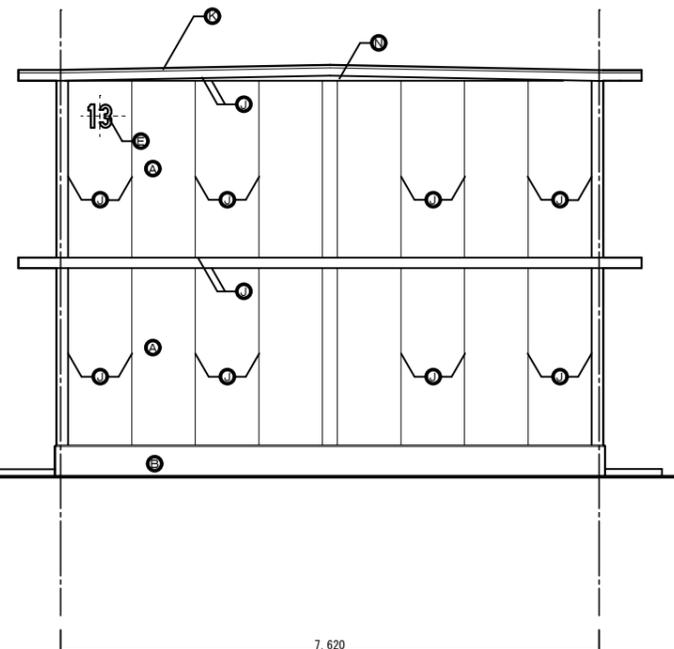
(改修後) 13号棟 北立面図 1/50



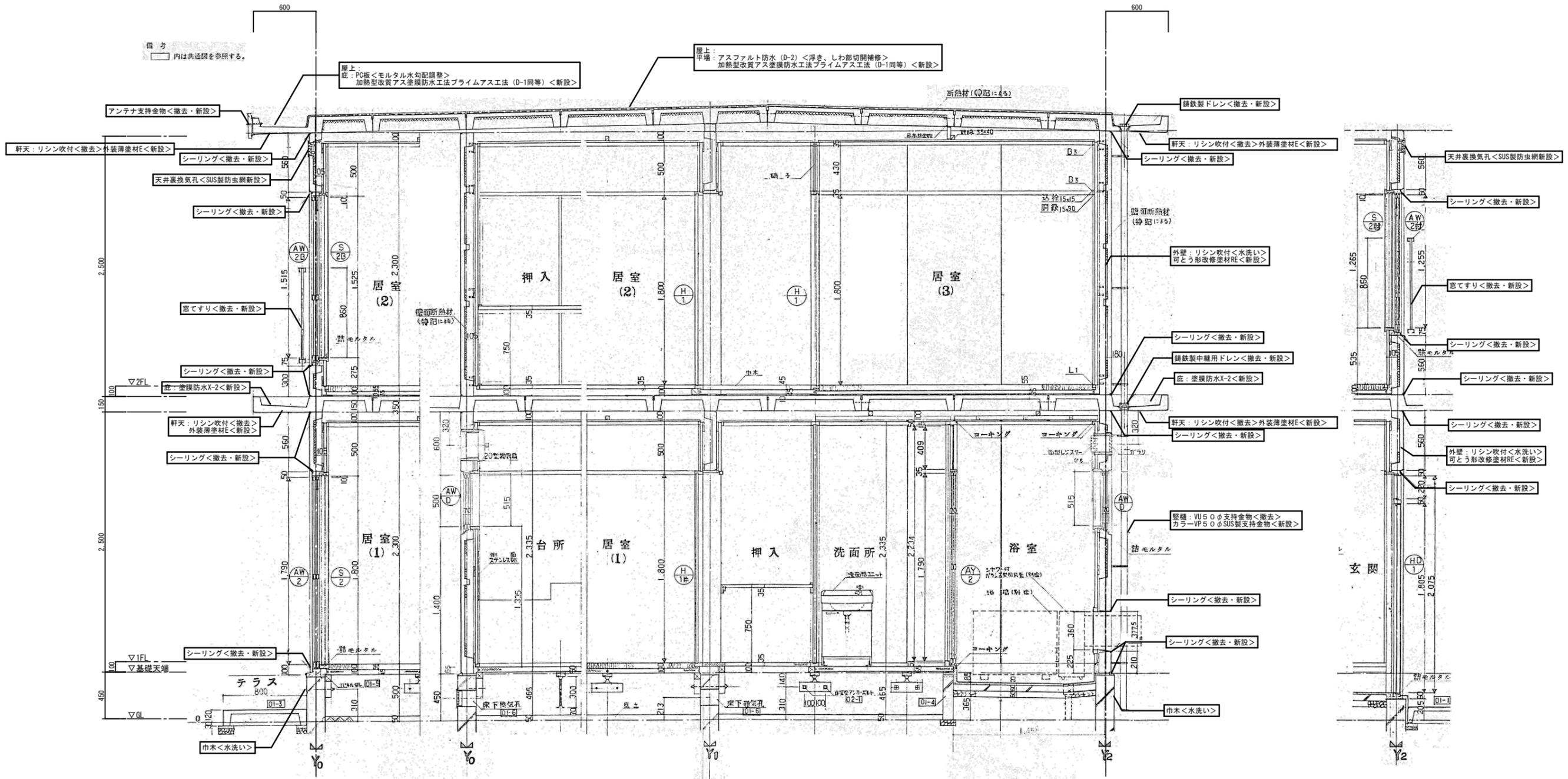
(改修後) 13号棟 西立面図 1/50



(改修後) 13号棟 南立面図 1/50

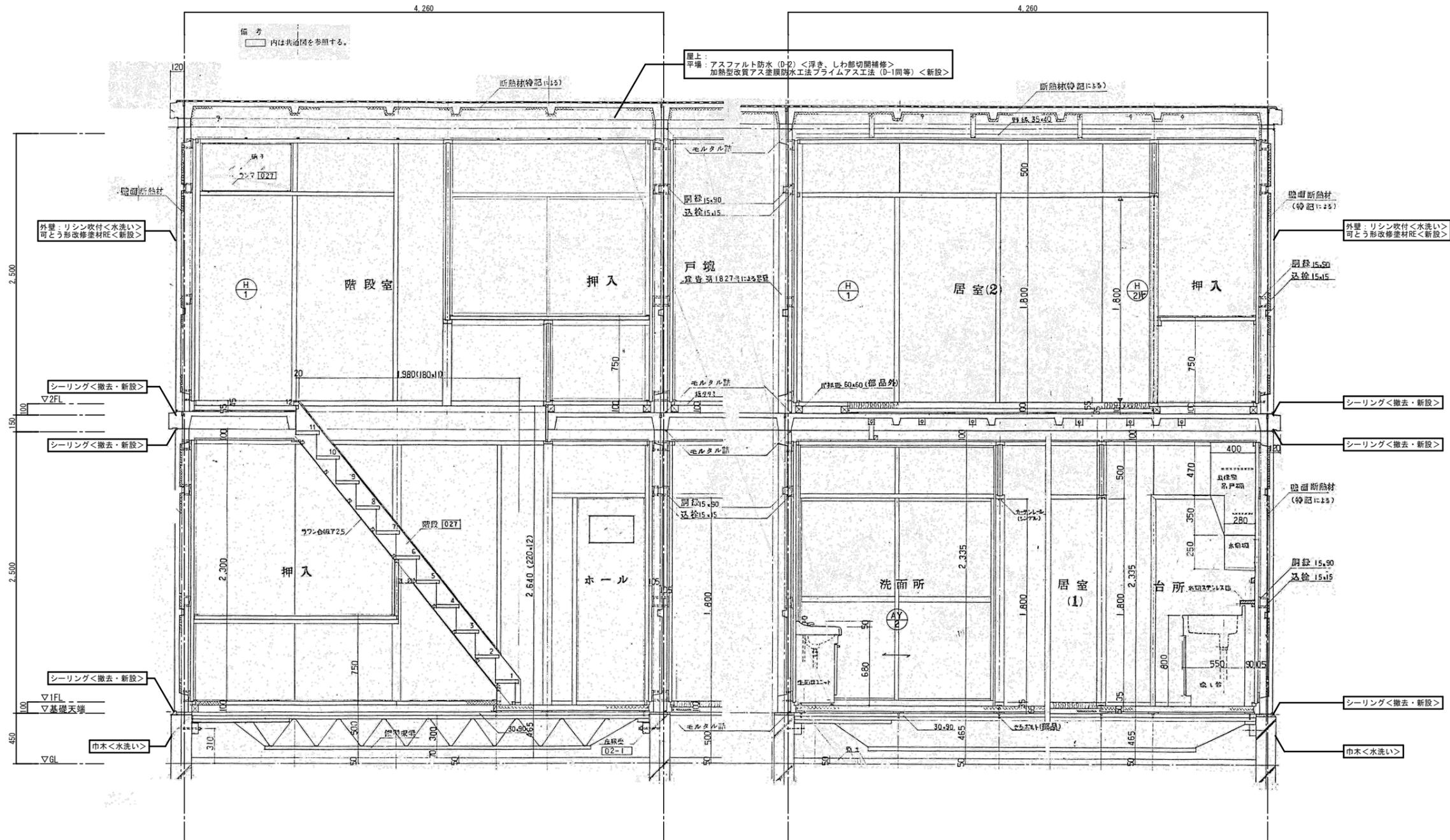


(改修後) 13号棟 東立面図 1/50



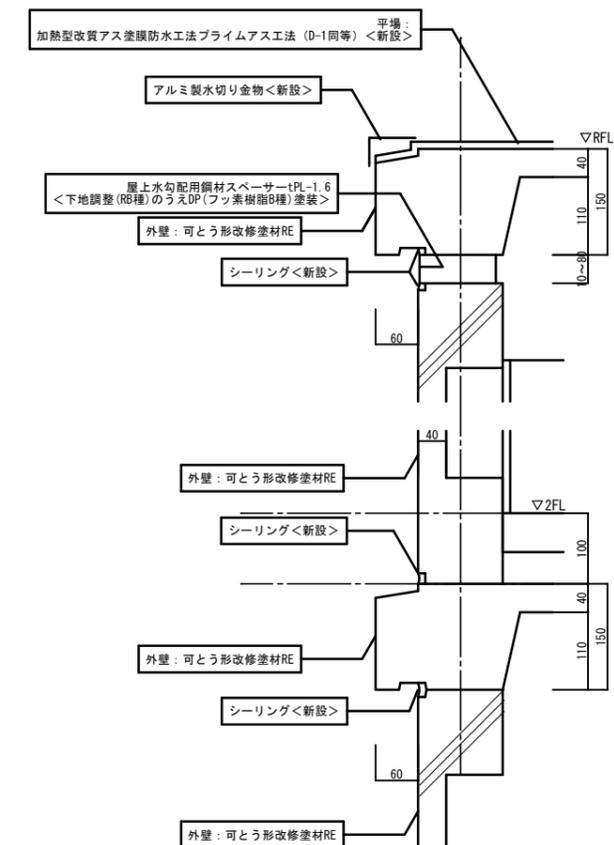
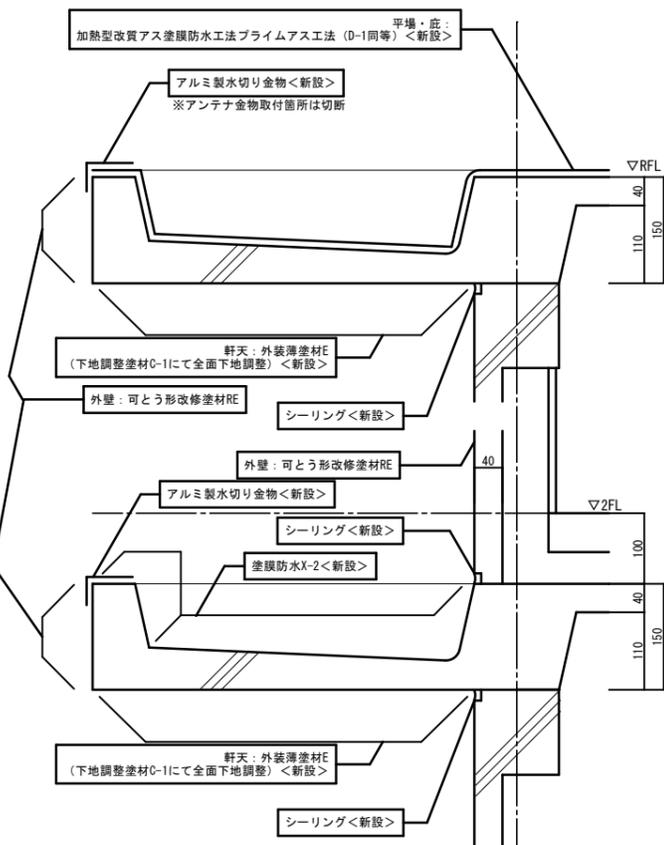
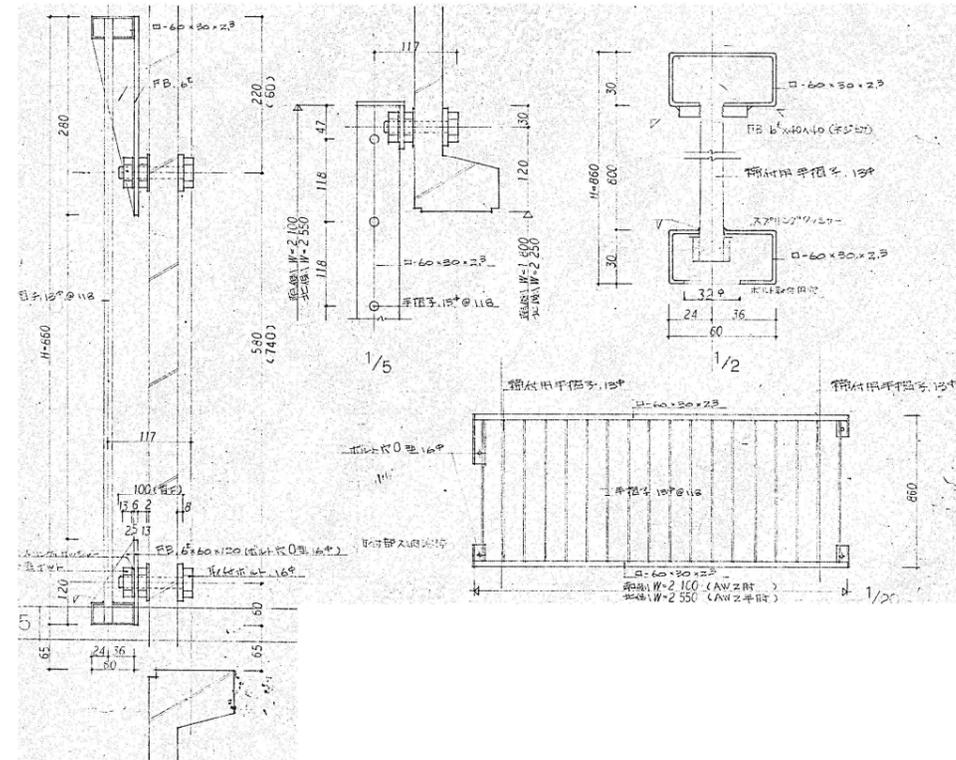
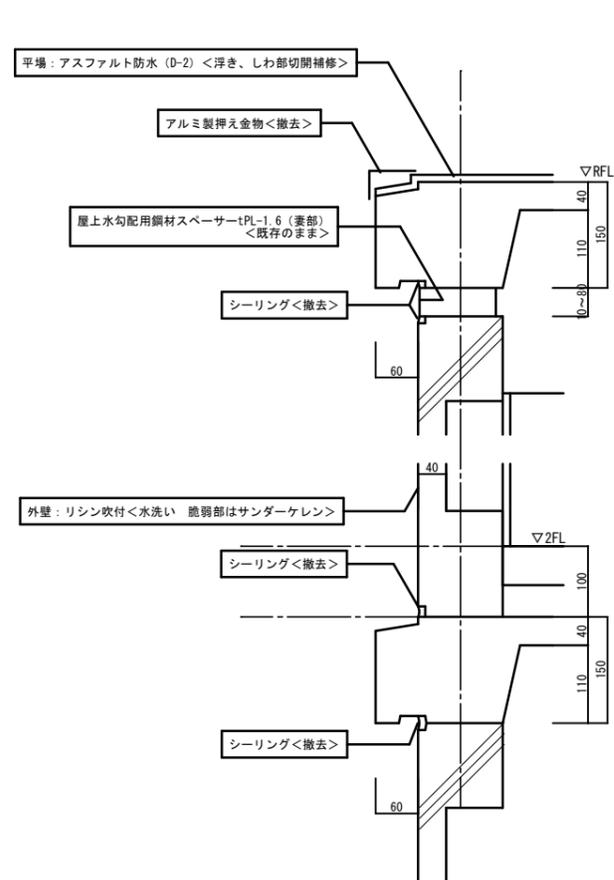
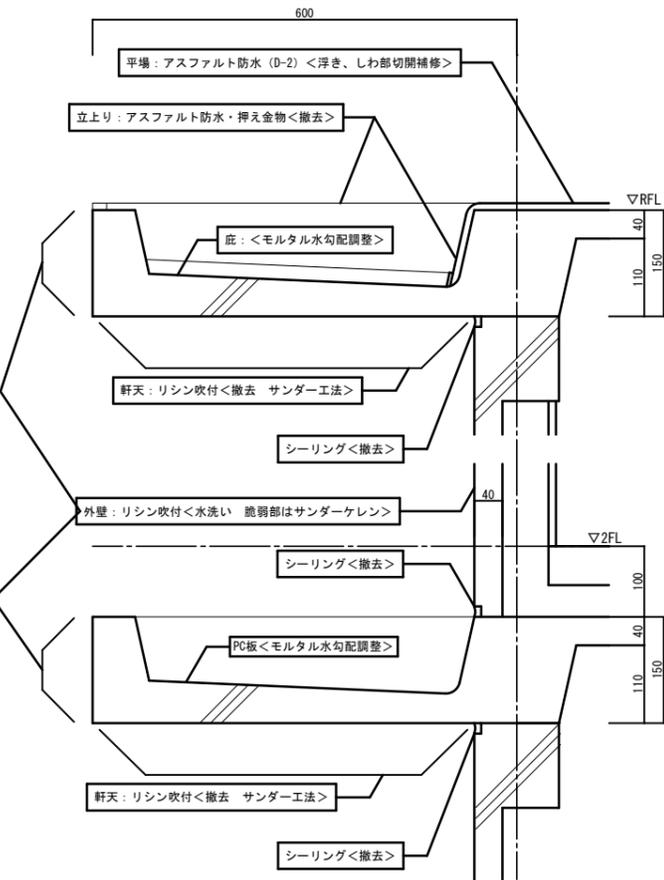
(改修前・後) 矩計図 (1) A-A 1/20

凡例
 : 改修工事対象を示す

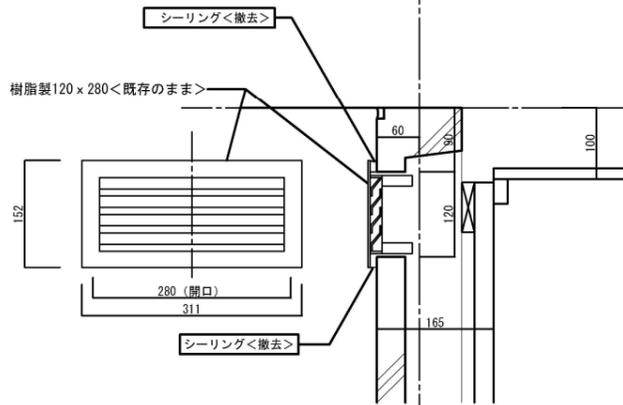


(改修前・後) 矩計図 (2) B-B 1/20

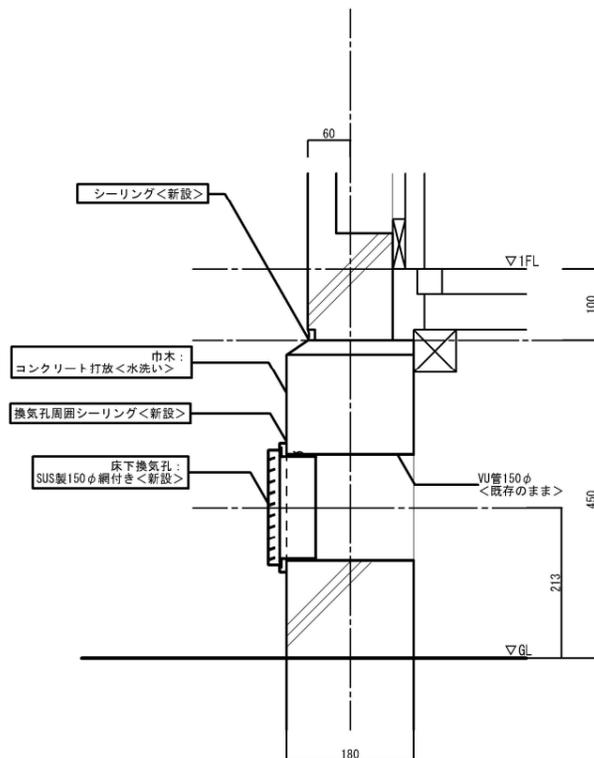
凡例
 : 改修工事対象を示す



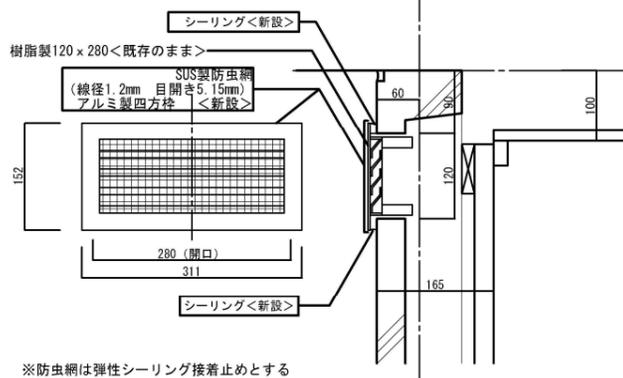
(改修前) 天井裏換気孔詳細図 1/5



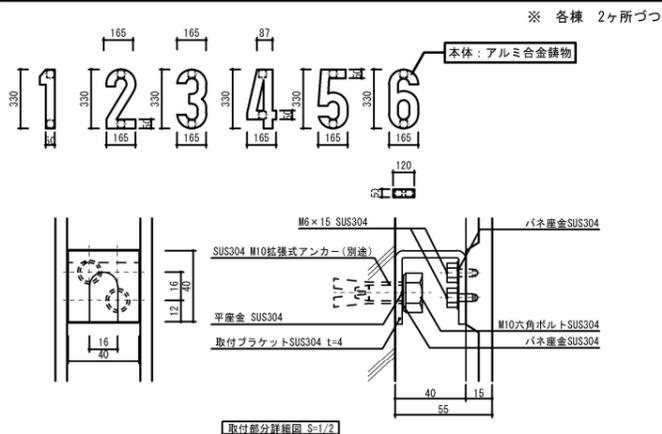
(改修後) 床下換気孔詳細図 1/5



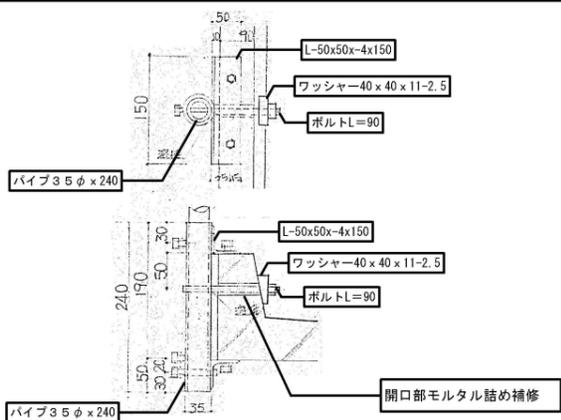
(改修後) 天井裏換気孔詳細図 1/5



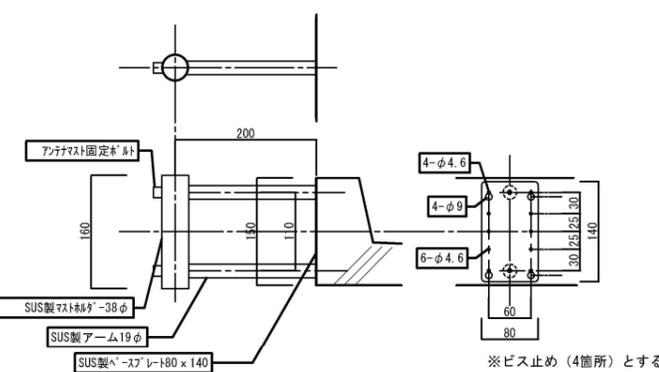
(改修後) 棟番号詳細図 1/20



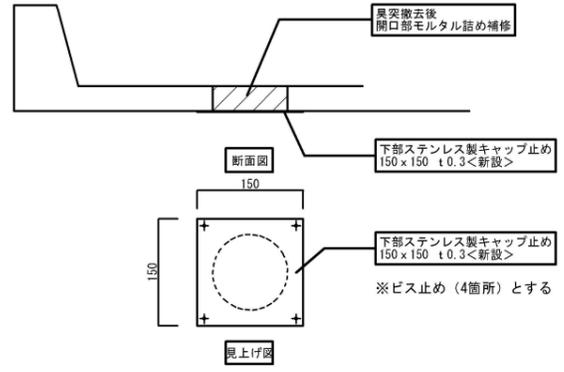
(撤去) TVアンテナ支持金物詳細図 1/5



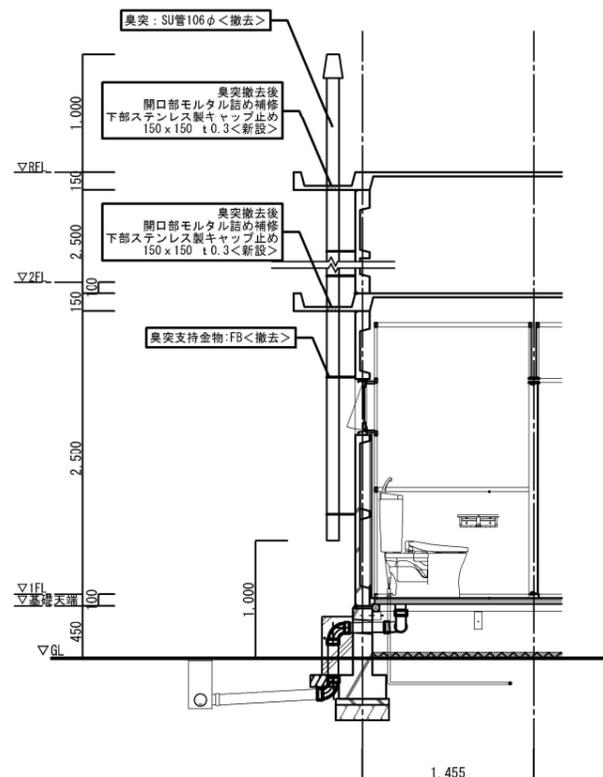
(改修後) TVアンテナ支持金物詳細図 1/5

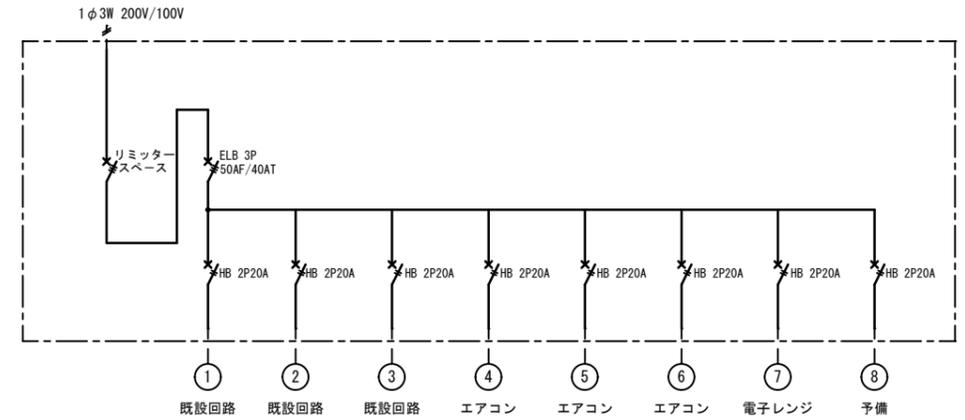


(改修後) 臭突開口部補修詳細図 1/5



臭突詳細図 1/30

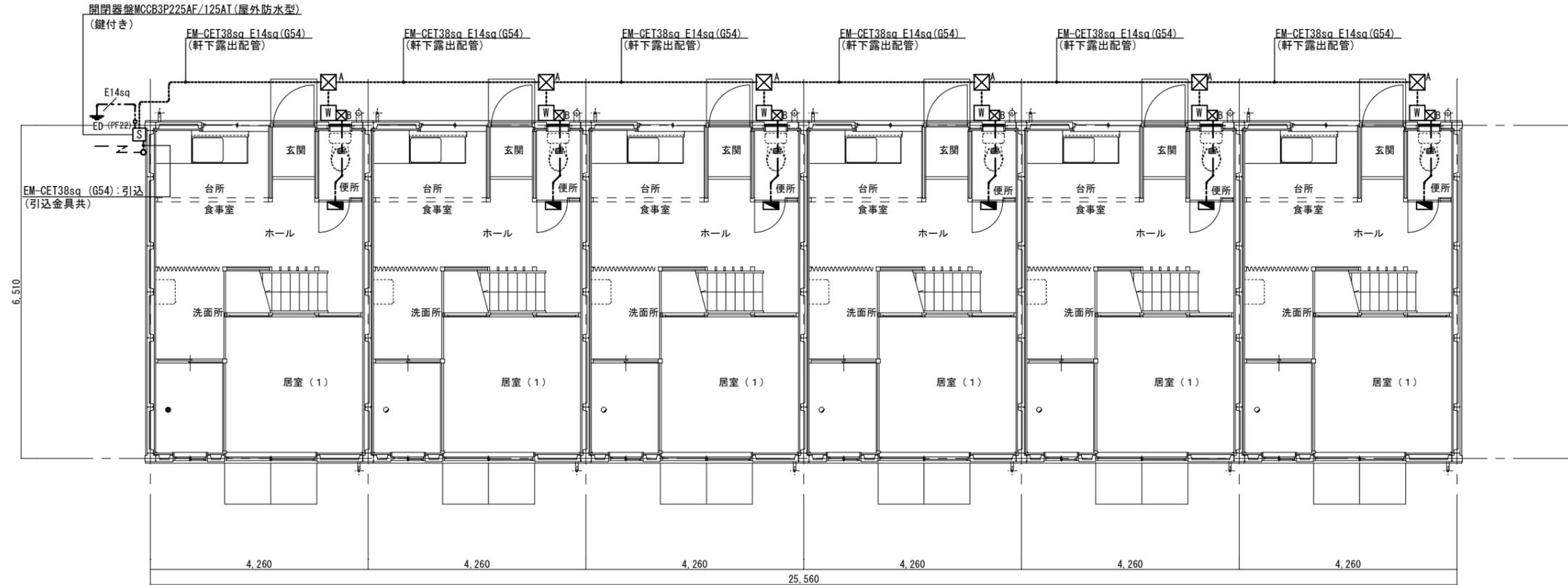




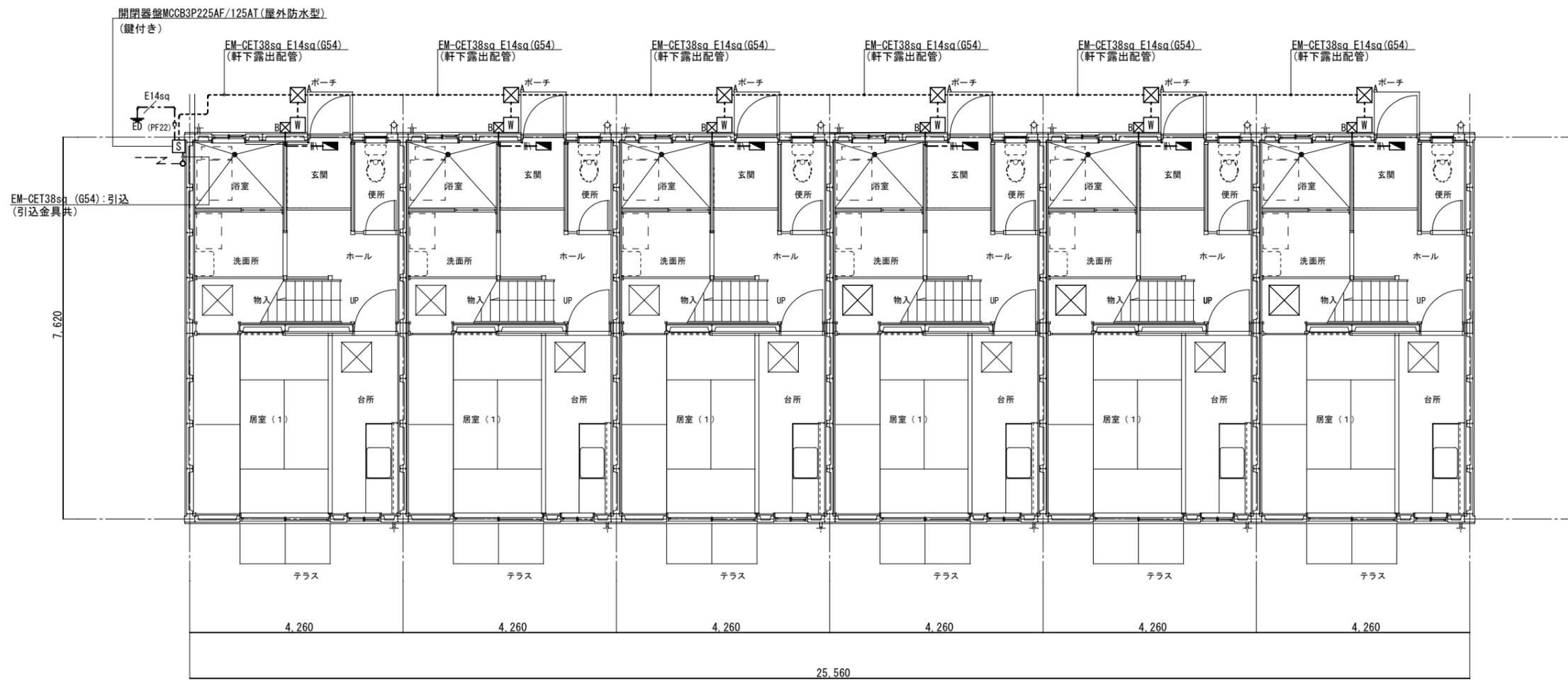
住戸盤 (樹脂製) (新設)

記号	仕様	備考
W	積算電力計 1Φ3W 40A(ボックス共)	東北電力貸与品
■	住戸盤 (樹脂製)	盤図参照
-----	EM-CET14sq E5.5sq(G28)+(F30)WP	引下げ部分
—●—	EM-CET14sq E5.5sq(天井内)	
⊠A	PBSS300□x200(WP) SUS	
⊠B	PBSS200□x200(WP) SUS	

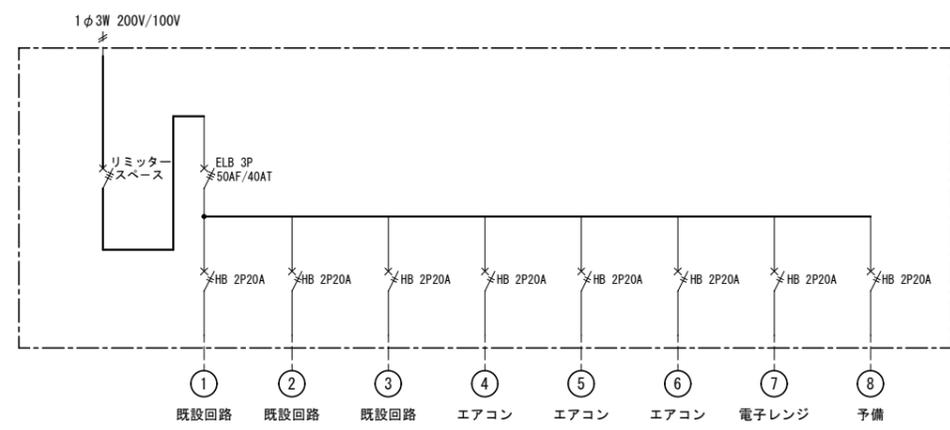
注記：住戸内幹線の引込は既設開口を使用する事



10号棟 1階平面図 1/50



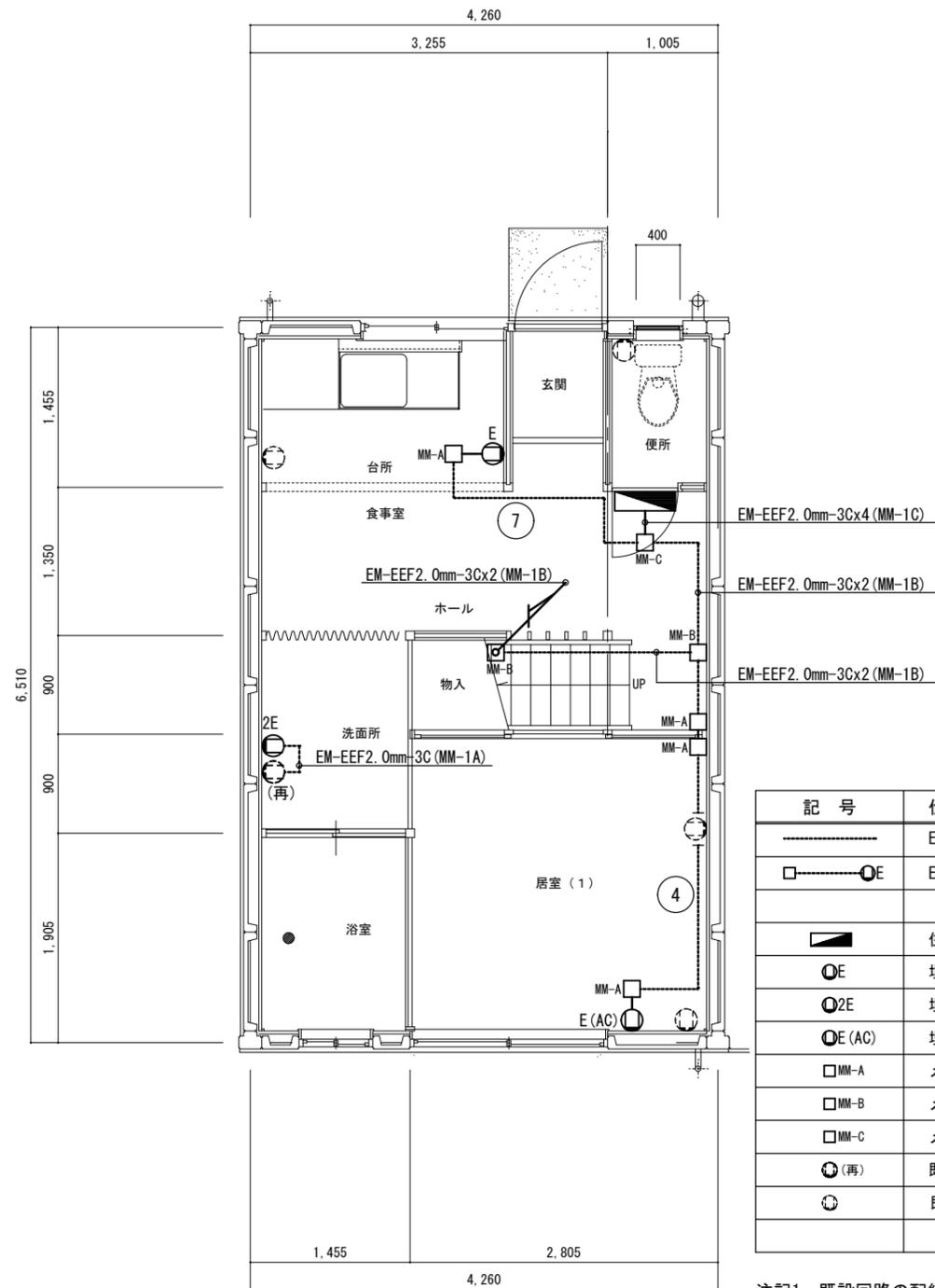
(改修後) 13~15号棟 1階平面図 1/50



住戸盤 (樹脂製) (新設)

記号	仕様	備考
W	積算電力計 1φ3W 40A(ボックス共)	東北電力貸与品
■	住戸盤 (樹脂製)	盤図参照
----	EM-CET14sq E5.5sq(G28)+(F30)WP	引下げ部分
—+—	EM-CET14sq E5.5sq(天井内)	
⊠A	PBSS300□x200(WP)SUS	
⊠B	PBSS200□x200(WP)SUS	

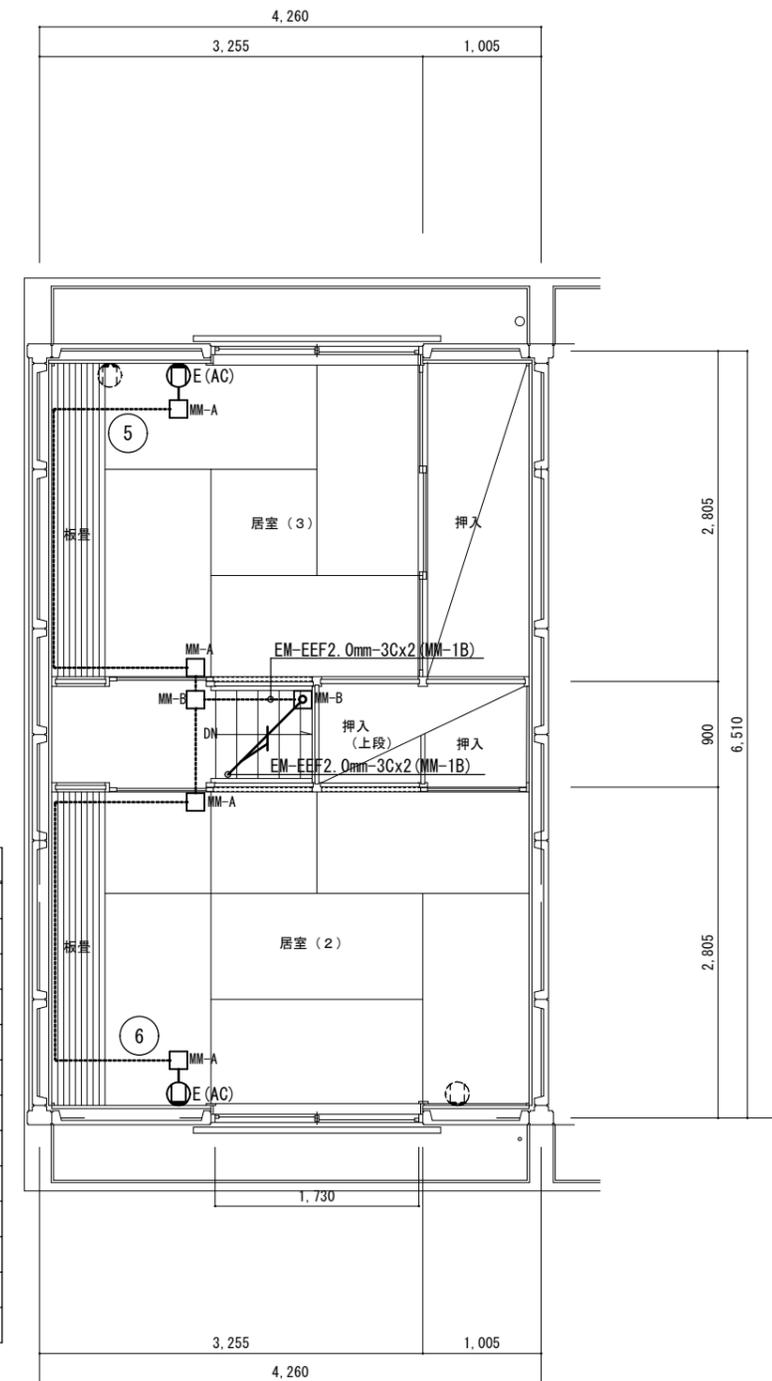
注記：住戸内幹線の引込は既設開口を使用する事



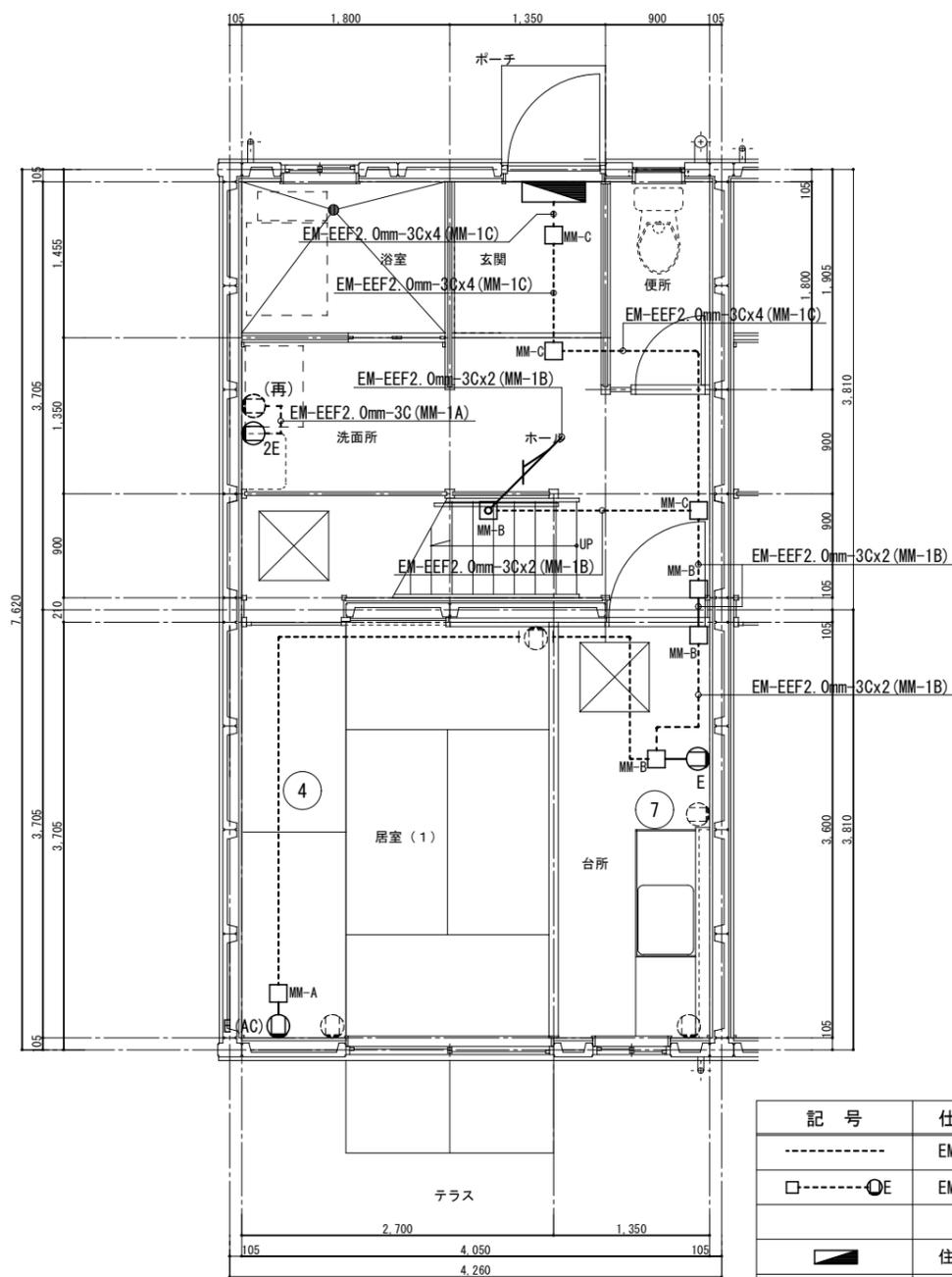
1階平面図 1/30

記号	仕様
-----	EM-EEF2.0mm-3C (MM-1A)
□-----○E	EM-EEF2.0mm-3C (MM-1A)
▬	住戸盤 盤結線図参照
○E	埋込コンセント 2P15AEx1 金属プレート マルモール用ボックス共 H=1800
○2E	埋込コンセント 2P15AEx2 金属プレート マルモール用ボックス共 H=1200
○E(AC)	埋込コンセント 2P15AEx1 金属プレート マルモール用ボックス共 H=2100
□MM-A	メタルモール用コーナボックス A型
□MM-B	メタルモール用コーナボックス B型
□MM-C	メタルモール用コーナボックス C型
○(再)	既設埋込コンセント 2P15AEx2 マルモール用ボックス共 (取外し再取付)
○	既設埋込コンセント (既存のまま)

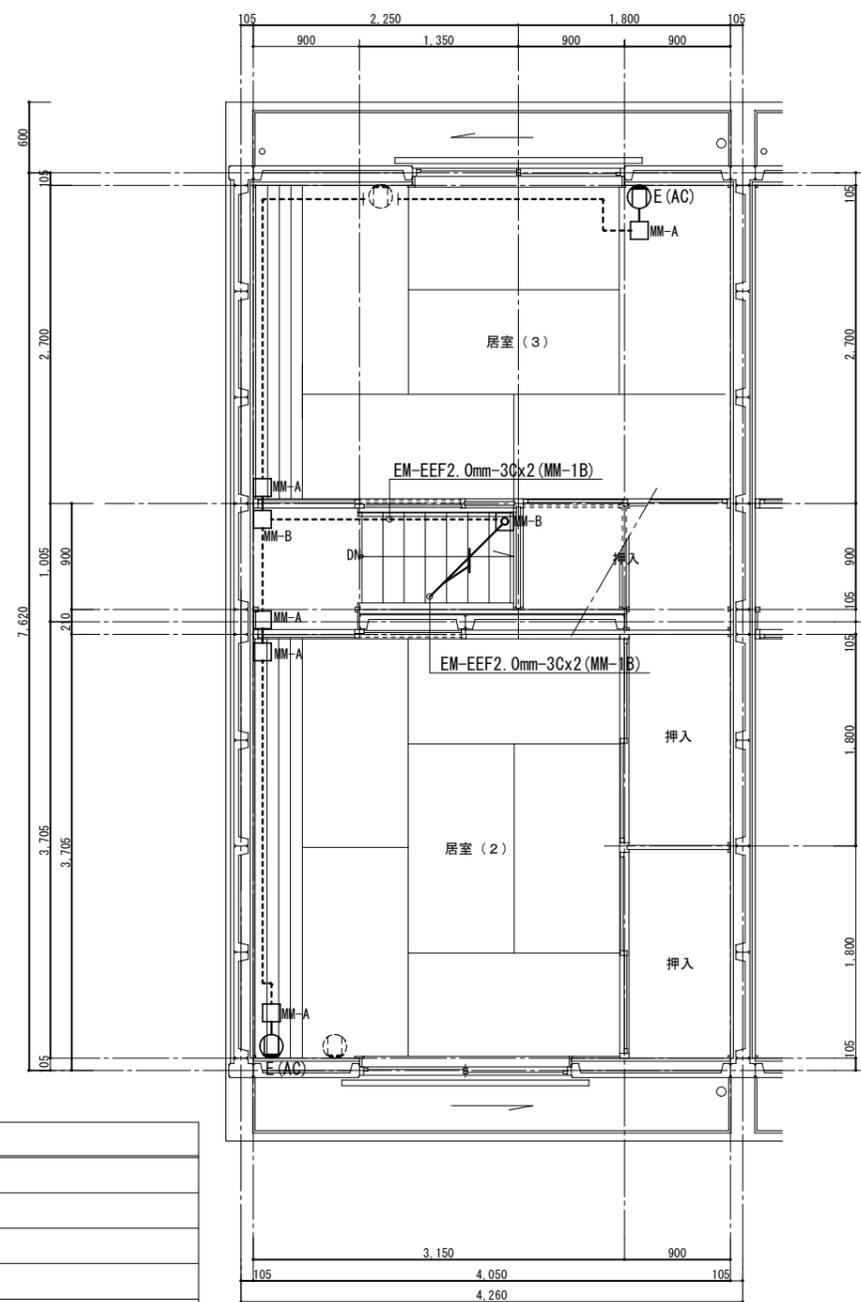
注記1: 既設回路の配線は既設住戸盤撤去し新設住戸盤を設置後に配線を接続する事
 注記2: コンセントの取付高さは現場打合せとし参考とする。



2階平面図 1/30



1階平面図 1/30

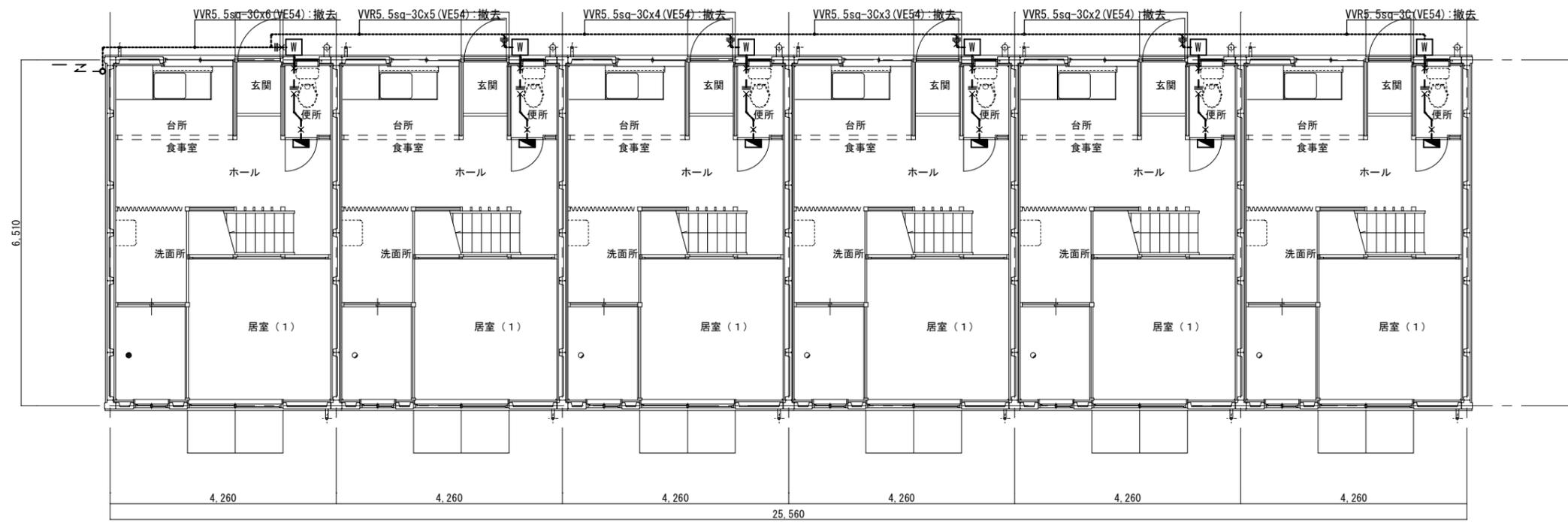
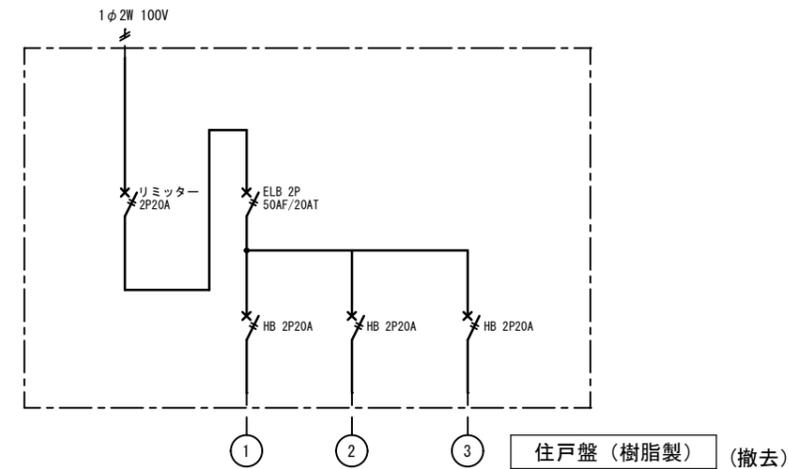


2階平面図 1/30

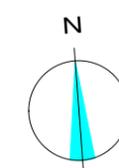
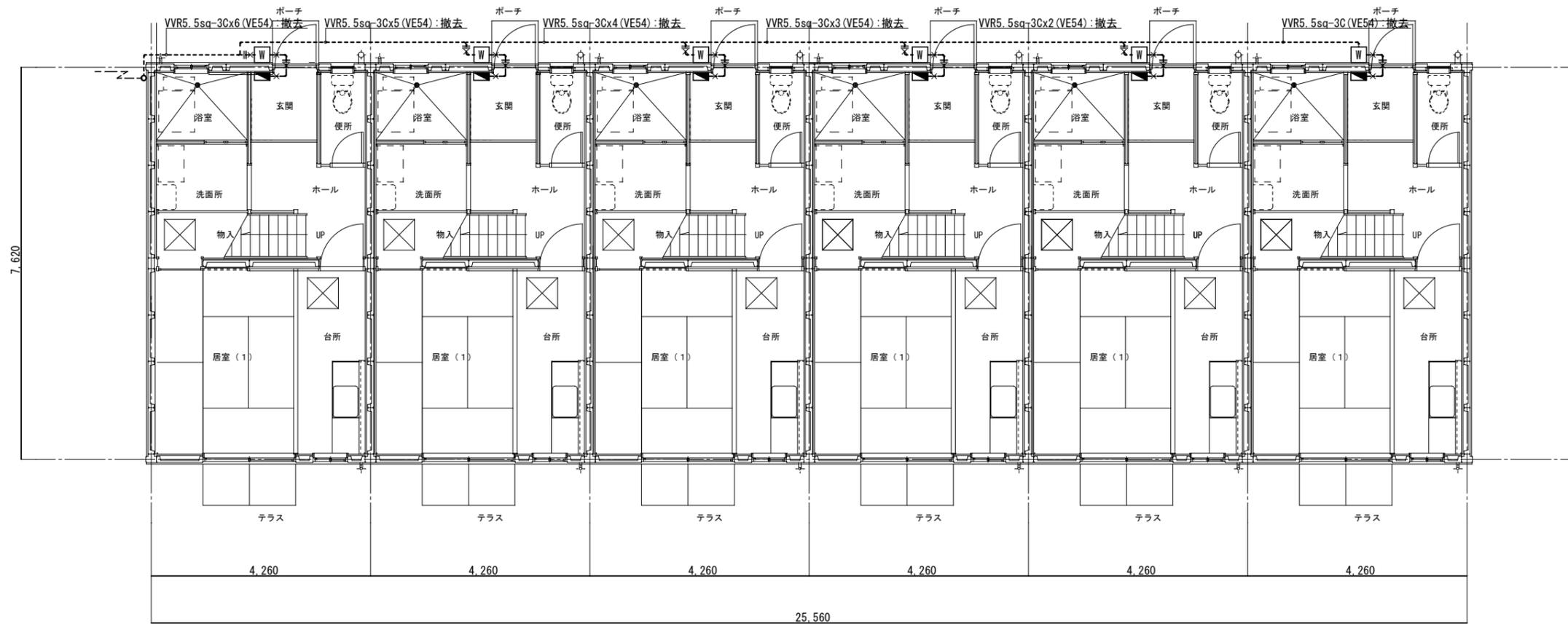
記号	仕	様
-----	EM-EEF2.0mm-3C (MM-1A)	
□-----○E	EM-EEF2.0mm-3C (MM-1A)	
▲	住戸盤	盤結線図参照
○E	埋込コンセント	2P15AEx1 金属プレート マタルモール用ホック共 H=1800
○2E	埋込コンセント	2P15AEx2 金属プレート マタルモール用ホック共 H=1200
○E(AC)	埋込コンセント	2P15AEx1 金属プレート マタルモール用ホック共 H=2100
□MM-A	メタルモール用コーナボックス	A型
□MM-B	メタルモール用コーナボックス	B型
□MM-C	メタルモール用コーナボックス	C型
○(再)	既設埋込コンセント	2P15AEx2 マタルモール用ホック共 (取外し再取付)
○	既設埋込コンセント	(既存のまま)

注記1：既設回路の配線は既設住戸盤撤去し新設住戸盤を設置後に配線を接続する事
 注記2：コンセントの取付高さは現場打合せとし参考とする。

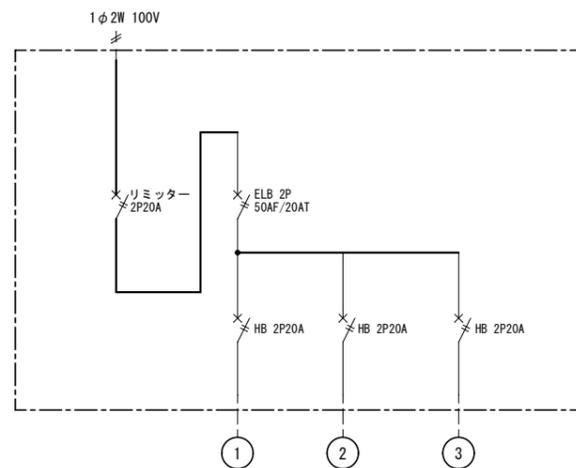
記号	仕様	
□	積算電力計 1φ2W 30A (ボックス共)	撤去
■	住戸盤	撤去
— × —	VVR5.5sq-3C (ステップ止)	撤去



10号棟 1階平面図 1/50



(改修前) 13号棟 1階平面図 1/50



住戸盤 (樹脂製) (撤去)

記号	仕様	
W	積算電力計 1φ2W 30A (ボックス共)	撤去
■	住戸盤	撤去
---x---	VVR5.5sq-3C (ステップル止)	撤去